

令和5年度 道路メンテナンス事業
松川歩道橋補修工事（繰越明許）

中野市大字中野 松川歩道橋

設 計 図

令和6年4月

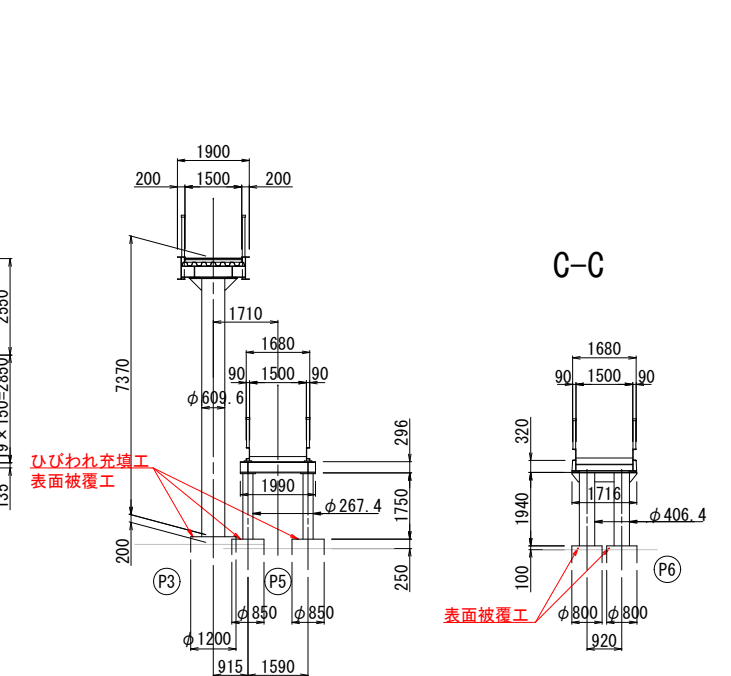
中野市建設水道部
都市建設課

図 面 目 録

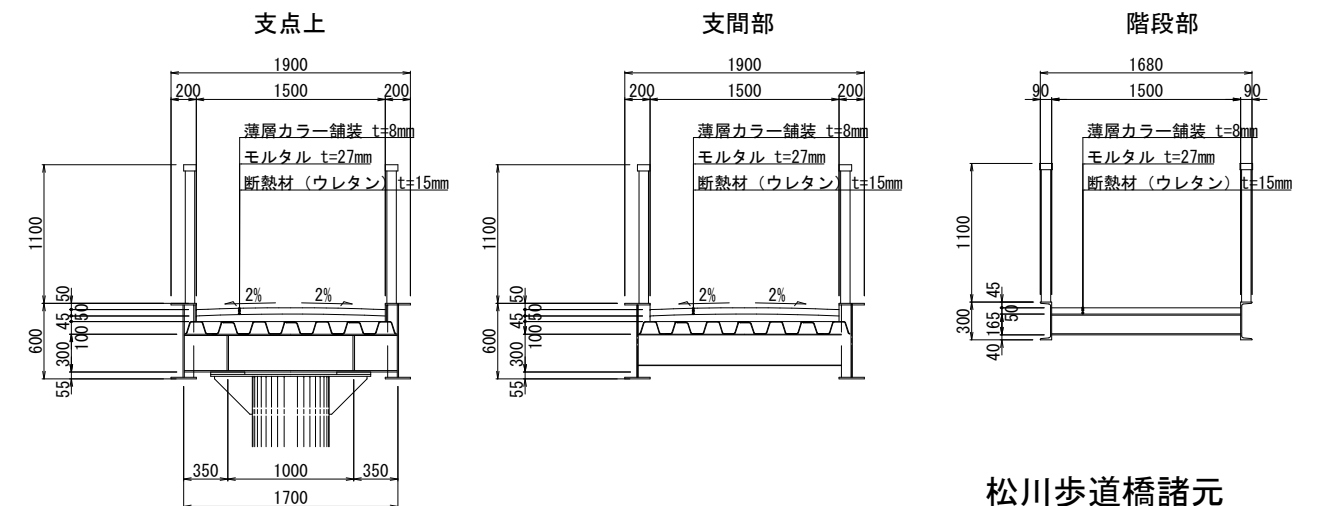
図面番号	図 面 名	図面番号	図 面 名
1	松川歩道橋補修一般図	1 4	A1・A2橋台断面修復工
2	損傷図（その１）	1 5	A3橋台コンクリート打ち替え工
3	損傷図（その２）	1 6	根巻きコンクリート補修工
4	損傷図（その３）	1 7	裾隠し取替工（その１）
5	損傷図（その４）	1 8	裾隠し取替工（その２）
6	塗装塗替え工	1 9	裾隠し取替工（その３）
7	鋼部材補修工	2 0	裾隠し取替工（その４）
8	舗装・防水工打ち換え工	2 1	裾隠し取替工（その５）
9	目地シール工	2 2	裾隠し取替工（その６）
1 0	融雪設備工（その１）	2 3	裾隠し取替工（その７）
1 1	融雪設備工（その２）	2 4	裾隠し取替工（その８）
1 2	融雪設備工（その３）	2 5	施工計画図（その１）（参考図）
1 3	融雪設備工（その４）	2 6	施工計画図（その２）（参考図）

S=1 : 100

B-B



平面图



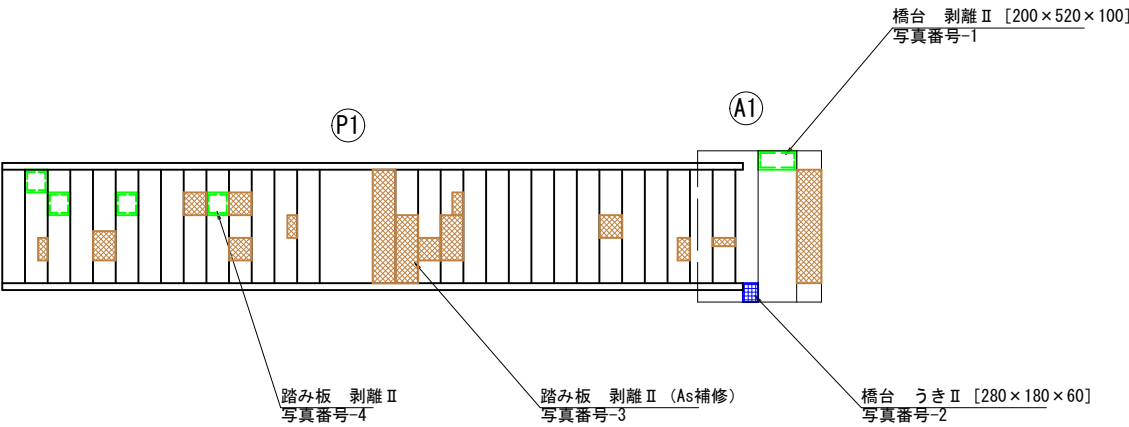
歩道橋種別	横断歩道橋
交差道路	市道中野26号線
位 置	中野市大字中野1840番地先
橋 長	50.77m
最大径間長	15.00m
通路・階段	通路 1箇所、 階段 3箇所
幅 員	1.50m
斜 角	90°
設計荷重	群集荷重
上 部 工	単純鋼1桁
竣 工	昭和44年（1969年）
適用基準	道路橋示方書 昭和39年

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（緑越明許）				
事業 番号	01	26	松川歩道橋一般図	縮尺 図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

松川歩道橋 損傷図（その１）

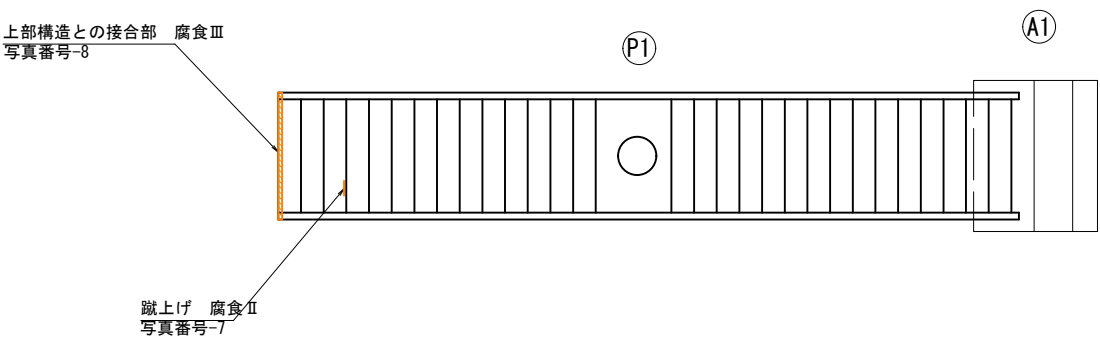
階段部 1

橋 面 S=1:50

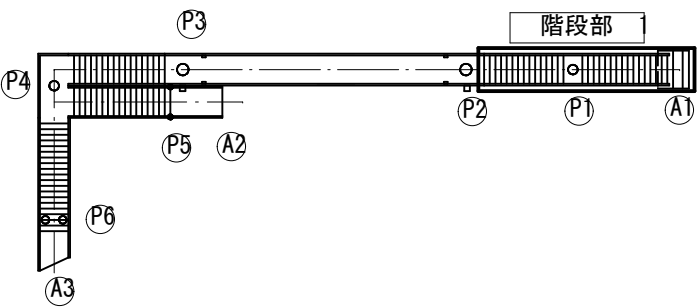


※特記なき鋼部材は全て防食機能の劣化Ⅱ
高欄 写真番号-9
蹴上げ 写真番号-10
主桁 写真番号-11
橋脚 写真番号-12

下 面 S=1:50



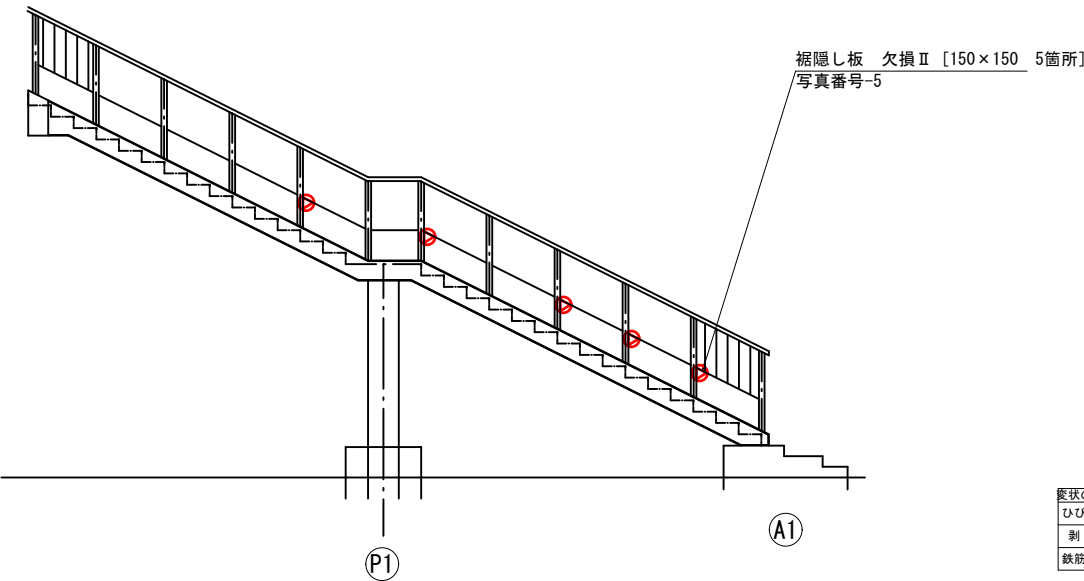
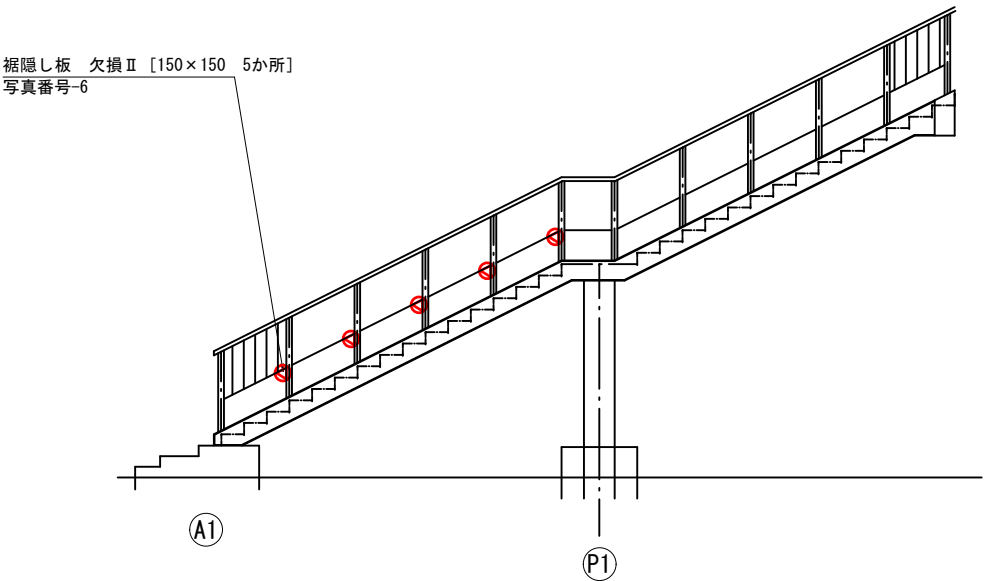
平 面 図 S=1:200



側 面 S=1:50

駅側

交差点側

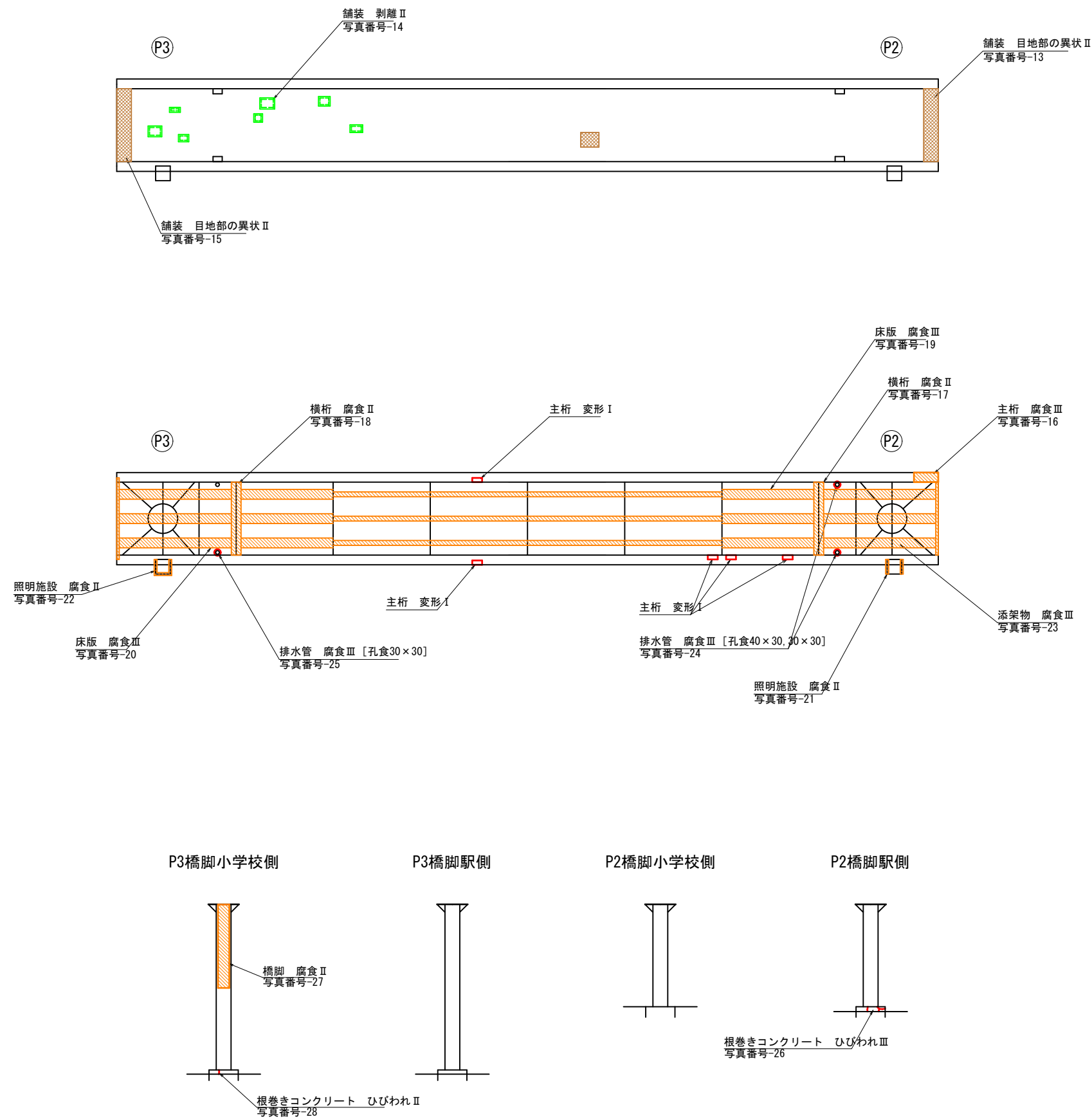


凡 例

変状の種類	表 示	変状の種類	表 示	変状の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		補修跡	
鉄筋露出		腐食		その他	

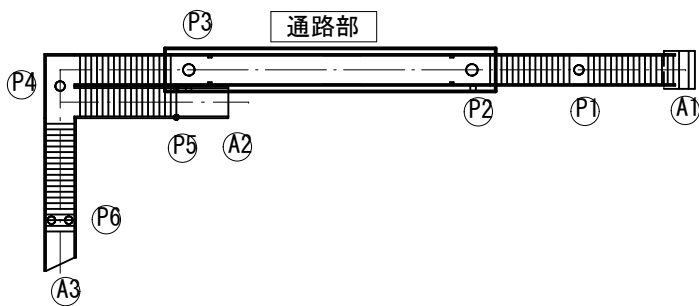
令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（繰越明許）			
番号	02/26	損傷図（その1）	縮尺 図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

松川歩道橋 損傷図（その2）
通路部



※特記なき鋼部材は全て防食機能の劣化Ⅱ
高欄 写真番号-29
床版 写真番号-30
主桁 写真番号-31
橋脚 写真番号-32

平面図 S=1:200



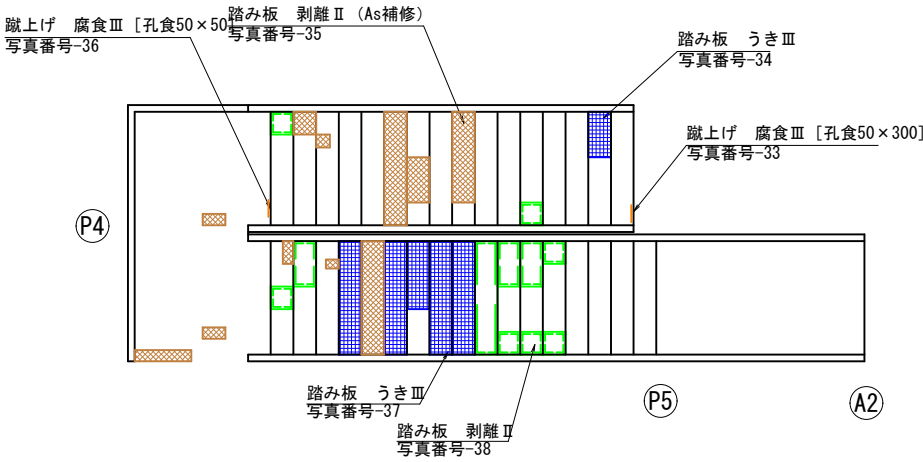
凡 例		
変状の種類 表 示	変状の種類 表 示	変状の種類 表 示
ひびわれ	剥離	鉄筋露出
ひびわれ	剥離	鉄筋露出
ひびわれ	剥離	鉄筋露出

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（繰越明許）			
番号	03/26	損傷図（その2）	縮尺 図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

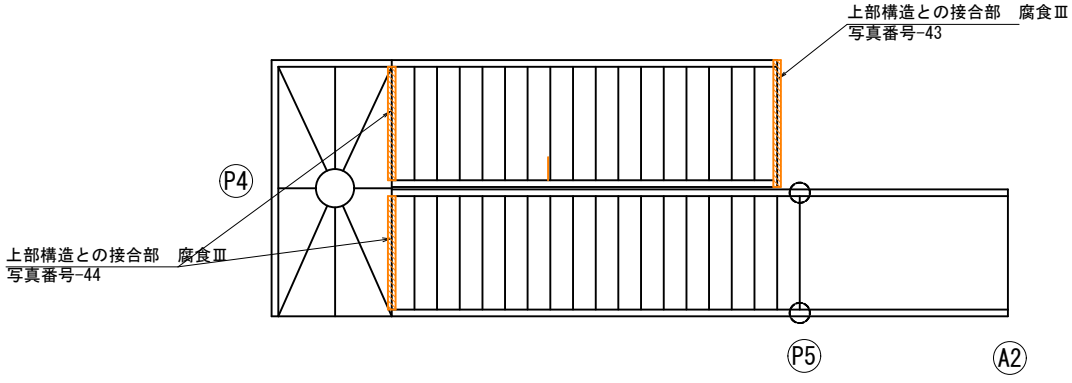
松川歩道橋 損傷図（その3）

階段部 2

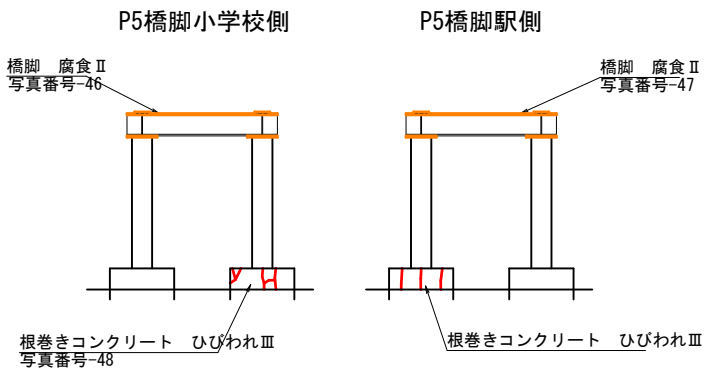
橋 面 S=1:50



下 面 S=1:50

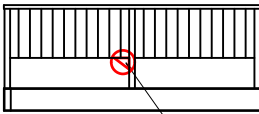


橋 脚 S=1:50

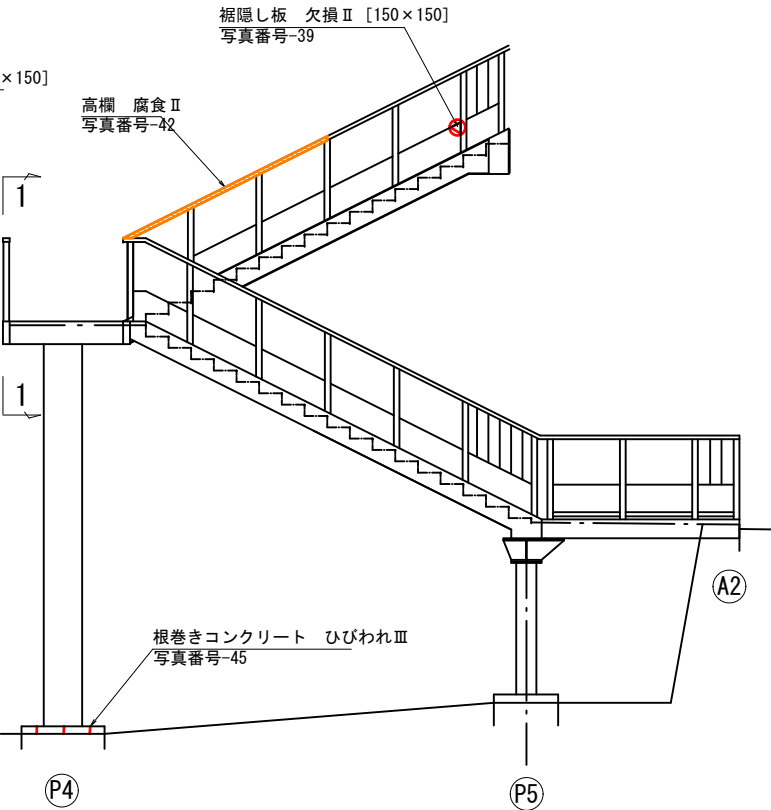


※特記なき鋼部材は全て防食機能の劣化Ⅱ
高欄 写真番号-49
蹴上げ 写真番号-50
主桁 写真番号-51
橋脚 写真番号-52

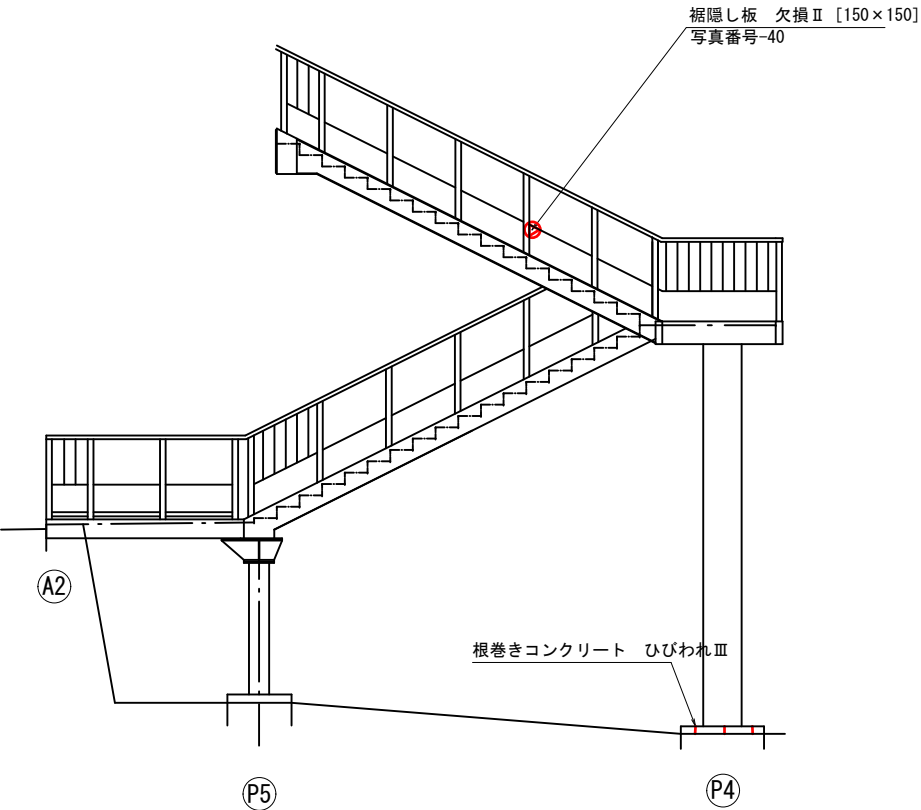
1-1



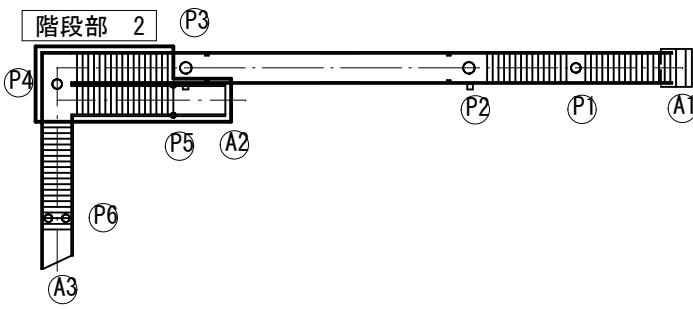
裾隠し板 欠損Ⅱ [200×150] 写真番号-41
裾隠し板 欠損Ⅱ [150×150] 写真番号-39
高欄 腐食Ⅱ 写真番号-42



側 面 S=1:50



平 面 図 S=1:200

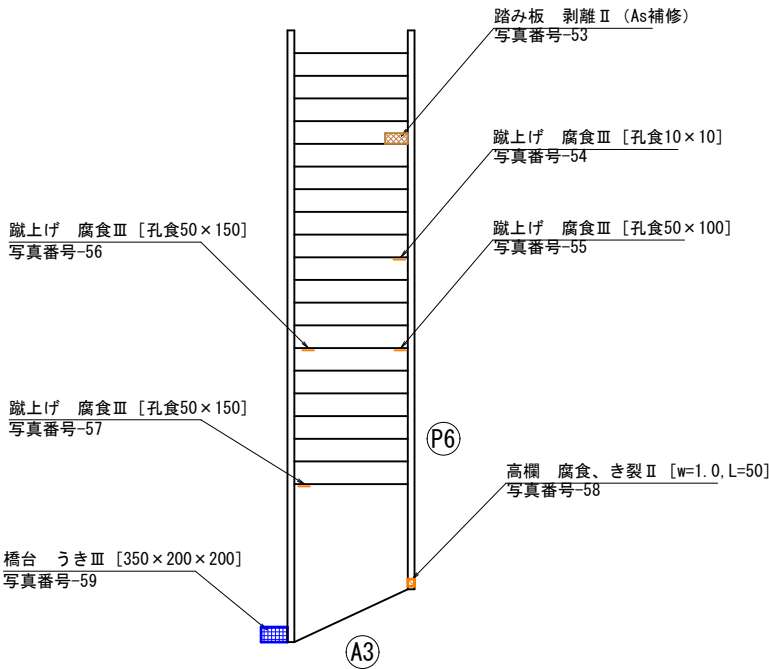


凡 例					
変状の種類	表 示	変状の種類	表 示	変状の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		う き	
剥 離		漏 水		補修跡	
鉄筋露出		腐食		その他	

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（繰越明許）				
番号	04/26	損傷図（その3）	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

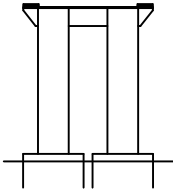
松川歩道橋 損傷図（その4）
階段部 3

橋 面 S=1:50

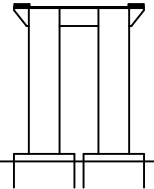


橋 脚 S=1:50

P6橋脚小学校側

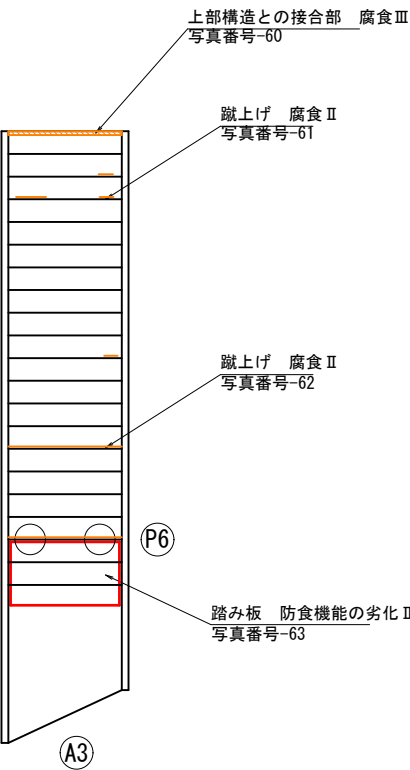


P6橋脚道路側

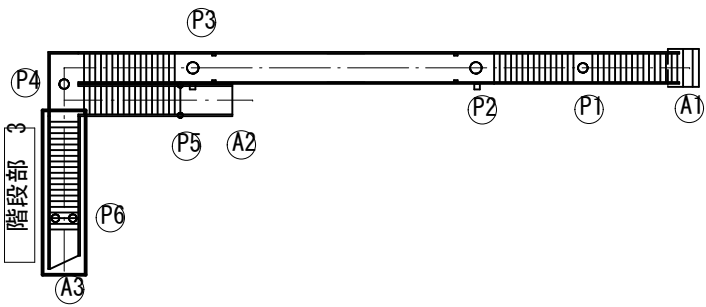


※特記なき鋼部材は全て防食機能の劣化Ⅱ
高欄 写真番号-64
蹴上げ 写真番号-65
主桁 写真番号-66
橋脚 写真番号-67

下 面 S=1:50



平 面 図 S=1:200



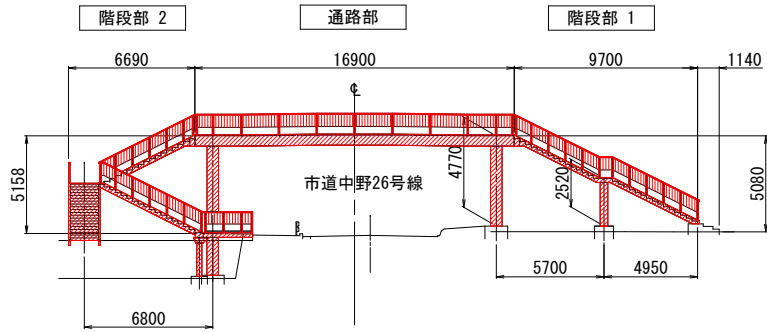
凡 例

変状の種類 表 示	変状の種類 表 示	変状の種類 表 示
ひびわれ	剥離	鉄筋露出
蹴上げ	高欄	橋脚
踏み板	主桁	橋台
橋面	橋脚	橋台

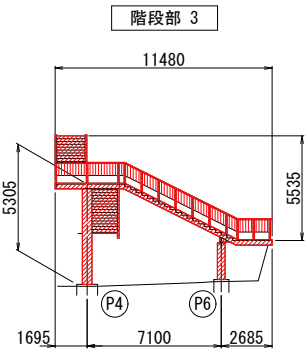
令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（繰越明許）			
番号	05 / 26	損傷図（その4）	縮尺 図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

塗装塗替え工

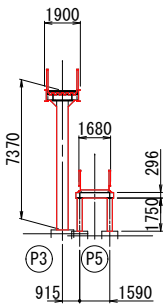
側面図 S=1:200



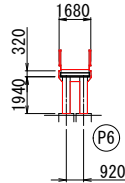
A-A S=1:200



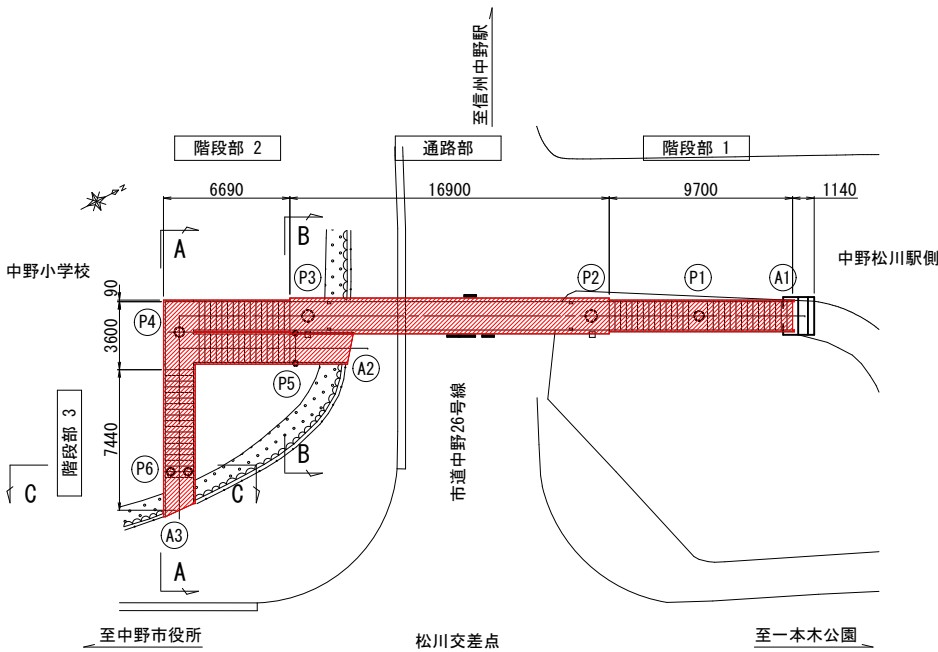
B-B S=1:200



C-C S=1:200



平面図 S=1:200



：塗装塗替え

塗替え塗装仕様

Rc-I



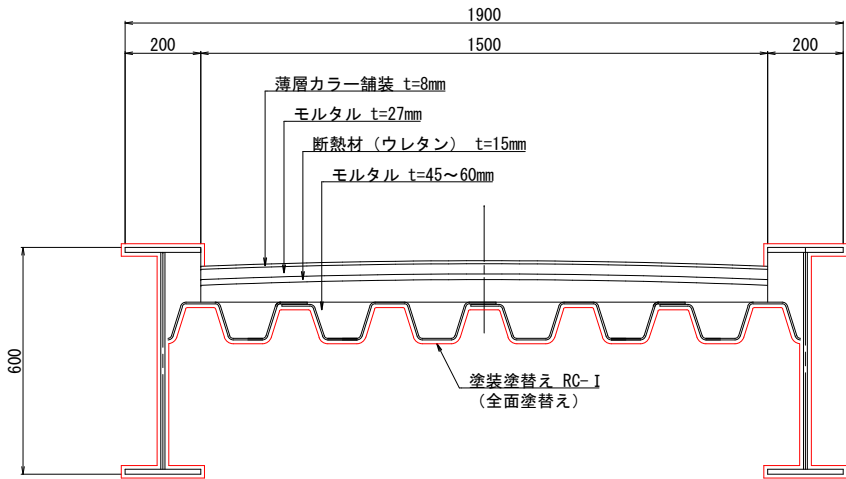
素地調整	1種ケレン（循環式プラスト等）	
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600g/m ²
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240g/m ²
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240g/m ²
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170g/m ²
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140g/m ²

塗装記録表 S=1:3

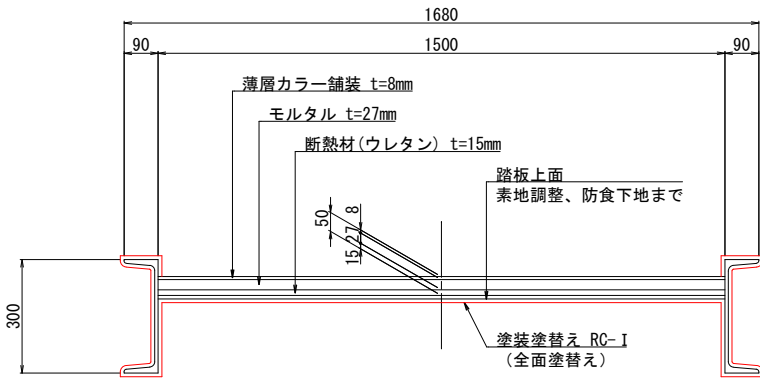
塗装年月		年	月
塗装系（適用規格類）		Rc-I	
塗装面積		m ²	高欄、排水管、照明器具を含む
塗装会社		〇 〇 〇 〇 株	
塗料材質		下地	
		下塗	
		中塗	
		上塗	
上塗塗色		水色系	
塗料製造会社		〇 〇 〇 〇 株	

- ※1. 表示内容は適宜調整してよい。
※2. 実施内容に整合させて記入のこと。
※3. 表示は、右岸上流側、鋼桁腹板とする。
※4. 上塗塗色は、概ね既存橋の色である。
監督員と相談の上実施のこと。

通路部 S=1:10



階段部 S=1:10



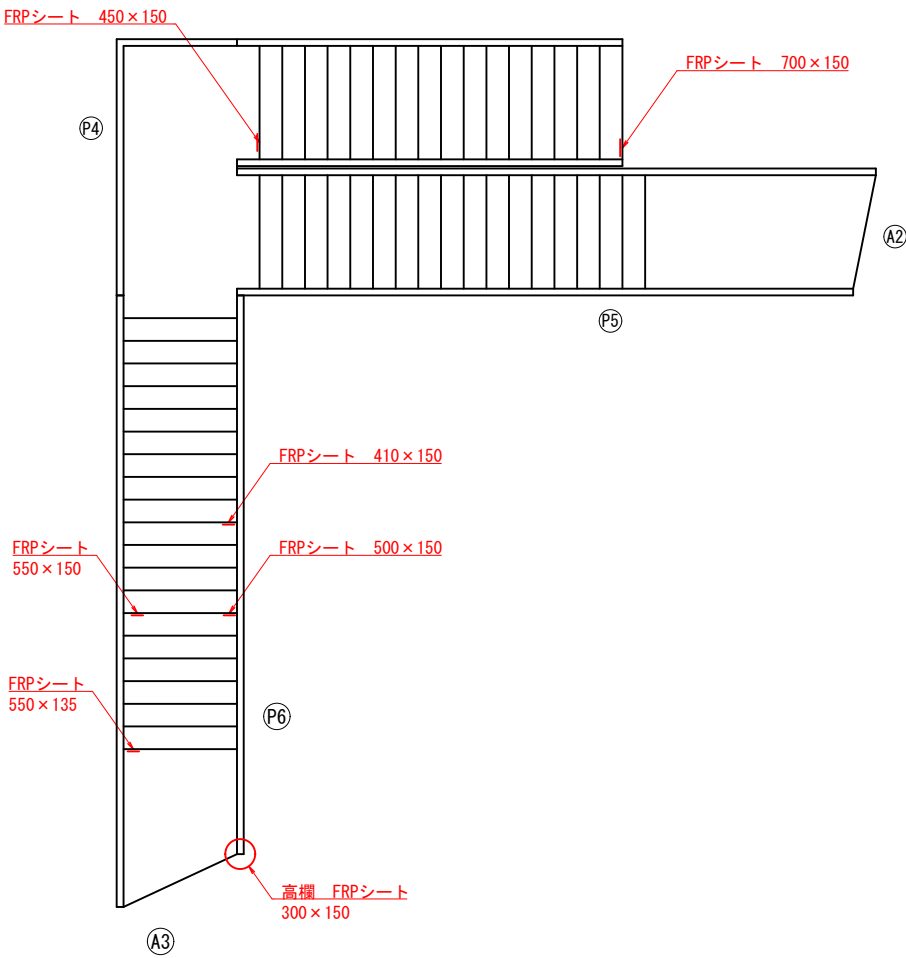
※階段踏板上面は素地調整1種ケレン+防食下地（有機ジンクリッチペイント）までとする。

- 注記
1) 設計業務の中で実施した塗膜試験の結果PCB、鉛を含むため法令に基づいた施工方法・処理を行うこと。
2) 素地調整はPCBを含む研削材及びケレンかすの発生量を抑えることができる循環式プラストを想定しているが工法を特定するものではない。
3) 循環式プラストは、塗布面が鋼製であり湿潤化が著しく困難な場合に該当するため、換気などにより粉塵の濃度を低減させる対策の下でケレンを実施する。
4) プラスト設備は中野小学校敷地を使用することを想定しているが、使用にあたっては協議を行うこと。

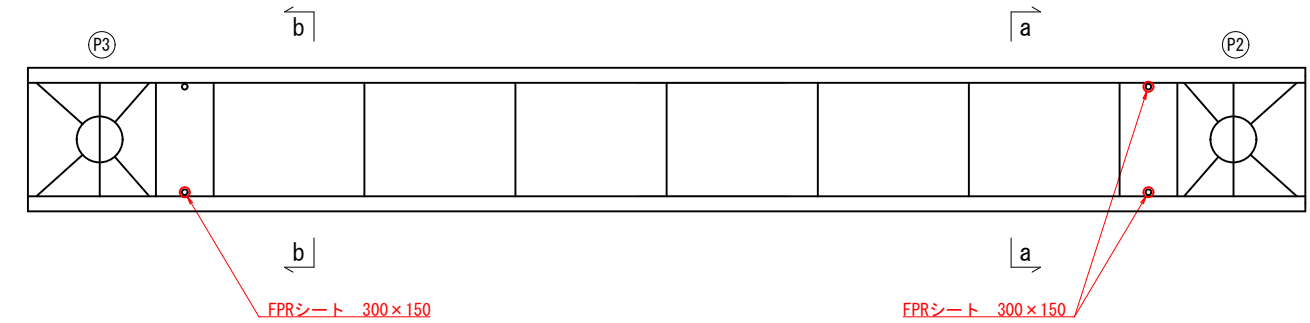
令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（総括明許）				
番号	06 / 26	塗装塗替え工	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

鋼部材補修工

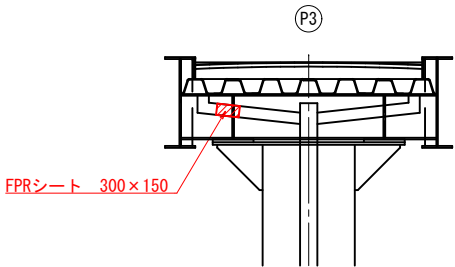
階段部・高欄部 S=1:50



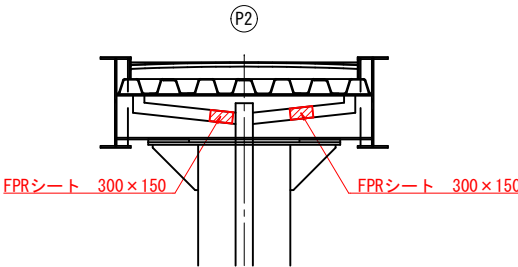
排水管部 S=1:50



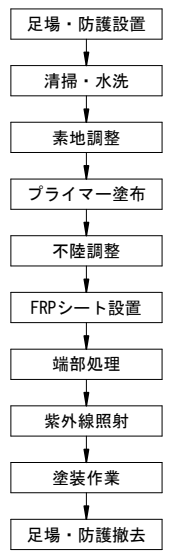
b-b S=1:25



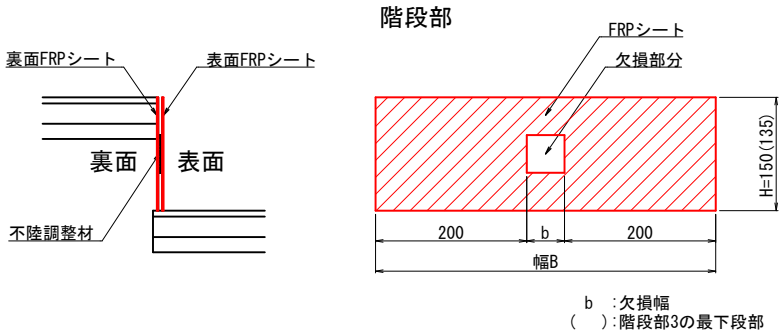
a-a S=1:25



施工フロー

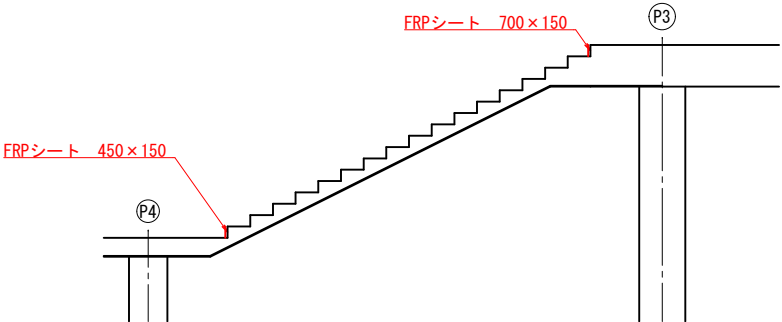


紫外線硬化型FRPシート詳細図 S=1:5

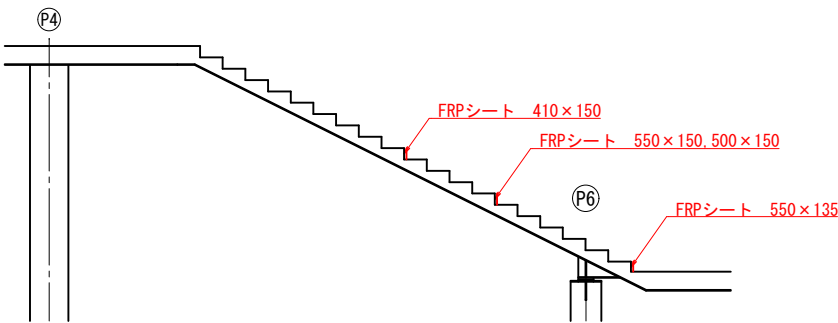


側面図 S=1:50

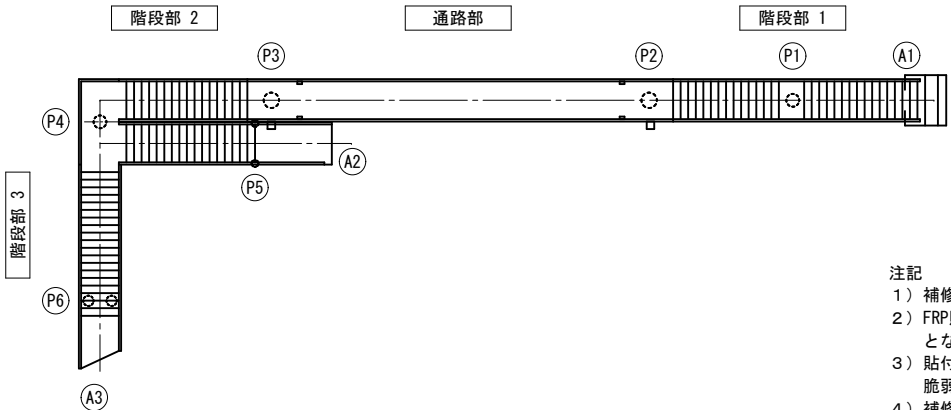
階段部 2



階段部 3



全体位置図

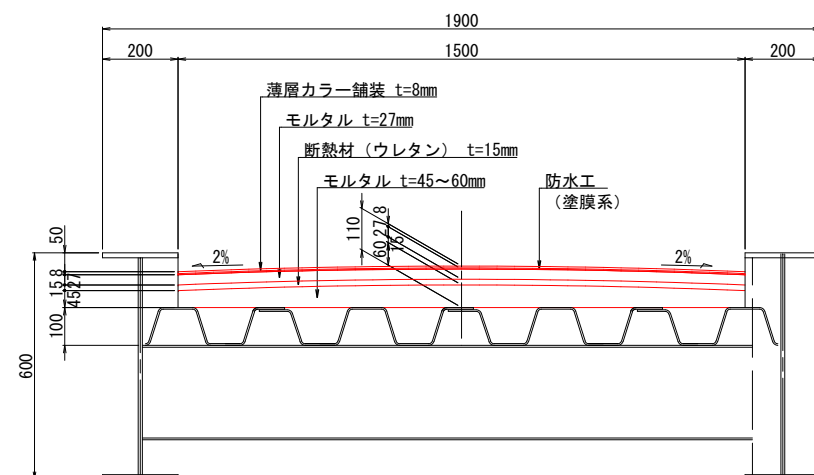


- 注記
- 補修シートは紫外線硬化型FRPシートとする。
 - FRP貼付作業は塗装の素地調整直後となるため全面シート防護の状態となるため、紫外線照射を行うものとする。
 - 貼付作業に先立ち孔食が生じている周辺を入念に打音調査を行ない、脆弱部を全てたたき落とし、補修範囲を見直すこと。
 - 補修範囲は孔食部分より健全部に50mm以上余裕を考慮して決定すること。

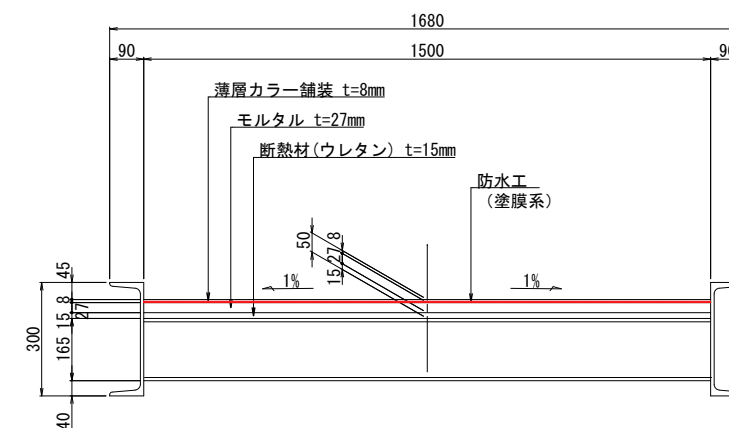
令和5年度 道路メンテナンス事業				
松川歩道橋補修工事（継続明許）				
番号	07/26	鋼部材補修工	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

舗装・防水工打ち換え工

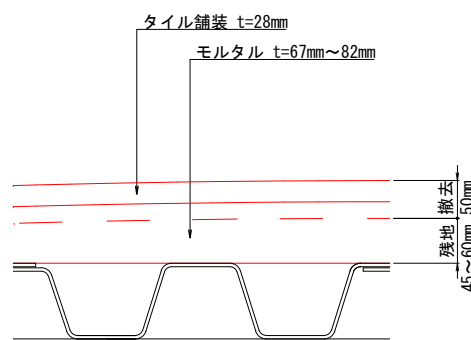
通路部断面図 S=1:10



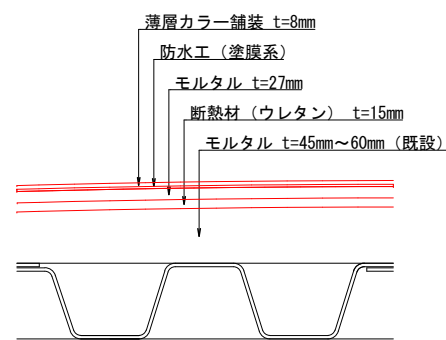
階段部断面図 S=1:10



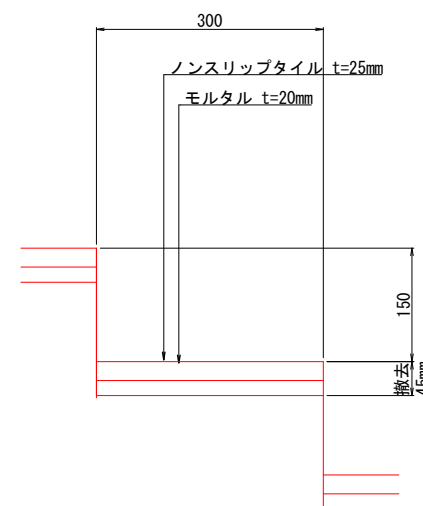
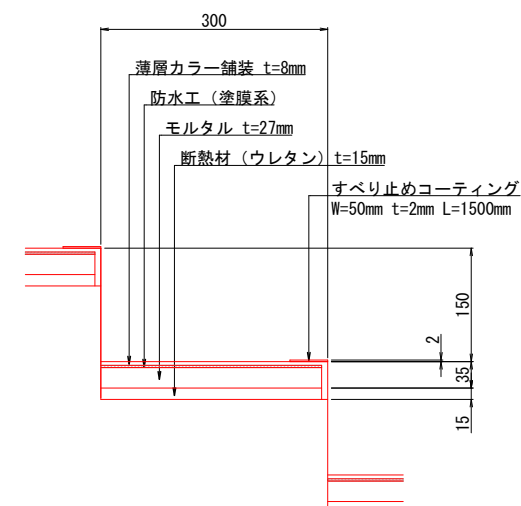
現況 S=1:5



打ち換え後 $S=1:5$

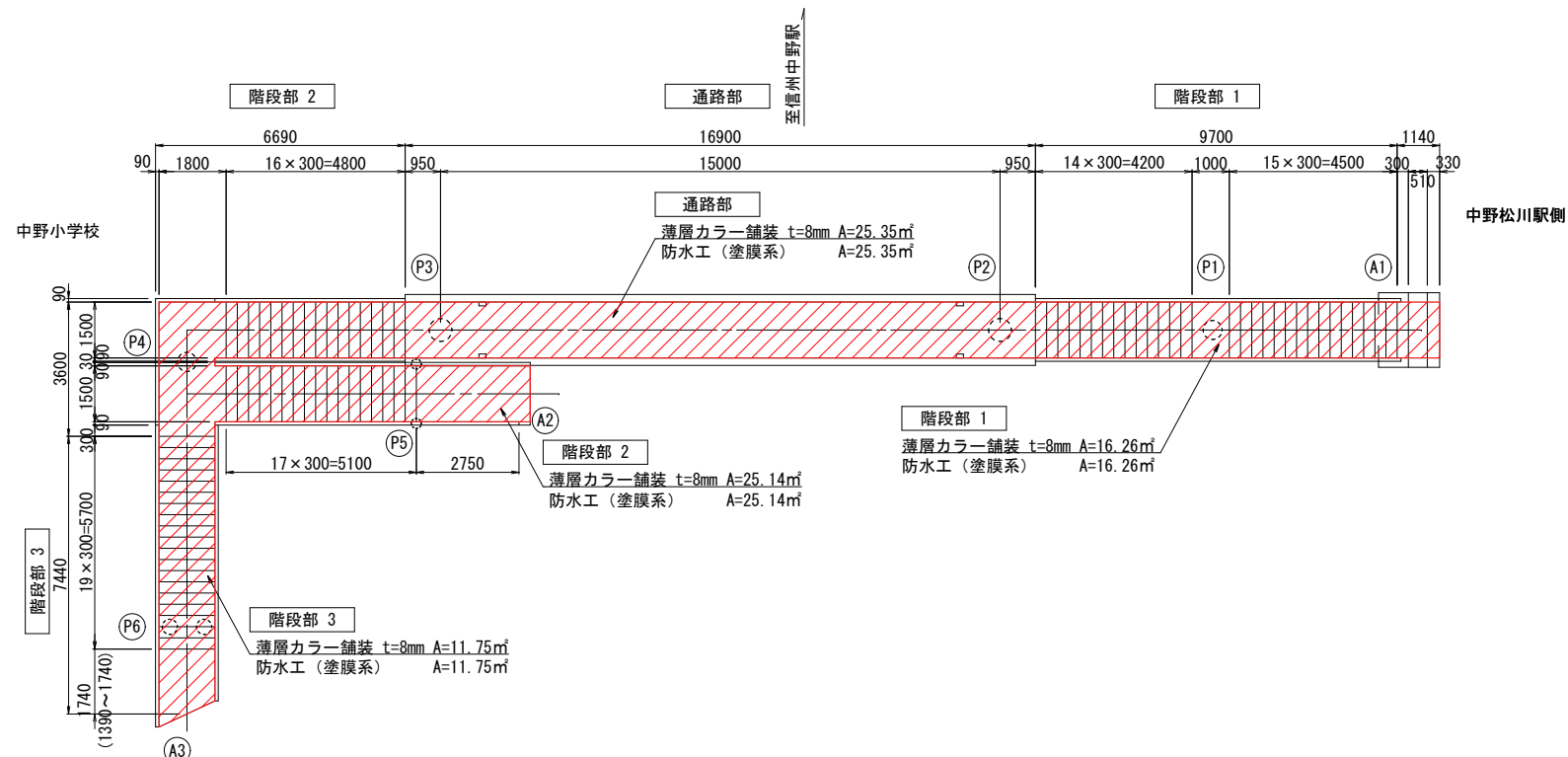


現況 S=1:5

打ち換え後 $S=1:5$ 

※断熱材（ウレタン）は融雪設備工にて計上

平面图 S=1:100



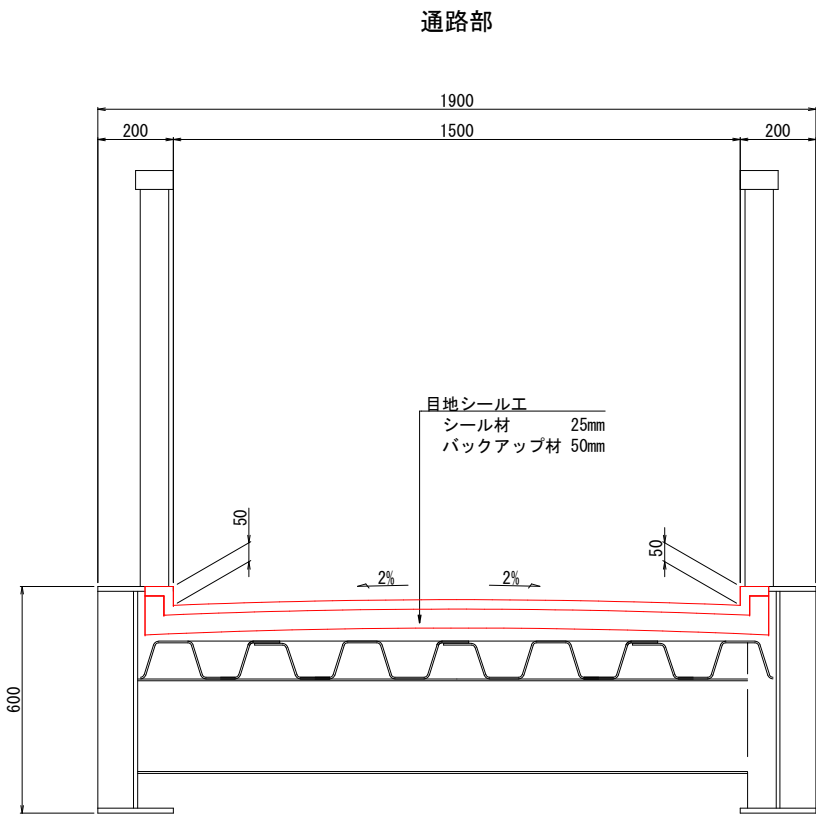
注記

- 1) 舗装工事は完成時の見栄えから歩道橋全体の塗装工事完了後を想定しているが現地施工状況、工程などから最終決定すること。
- 2) 薄層舗装のカラーは協議により決定すること。

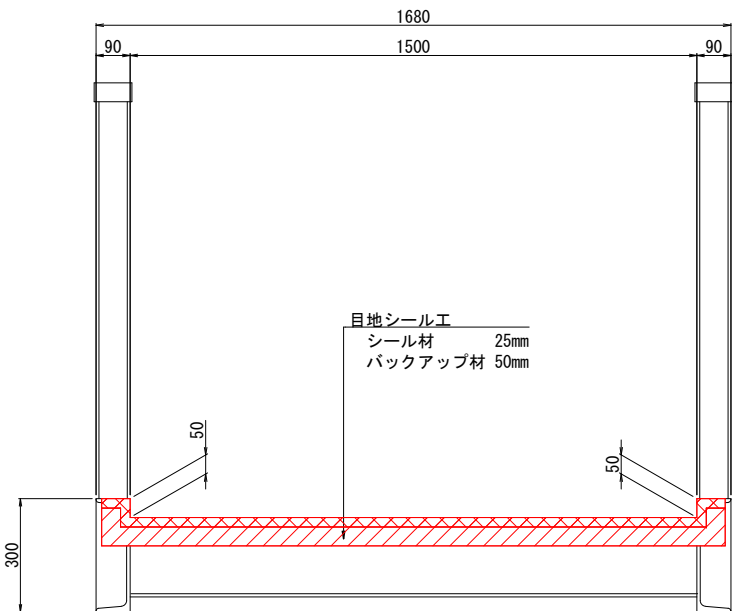
令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（総額明許）			
番号	08 / 26	舗装・防水工・鉄工	縮尺 図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

目地シール工

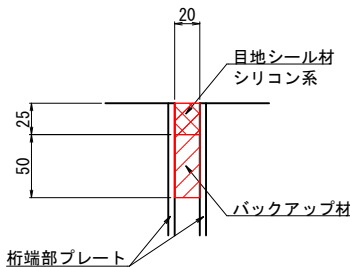
断面図 S=1:10



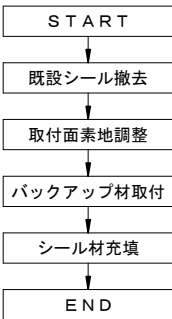
階段部



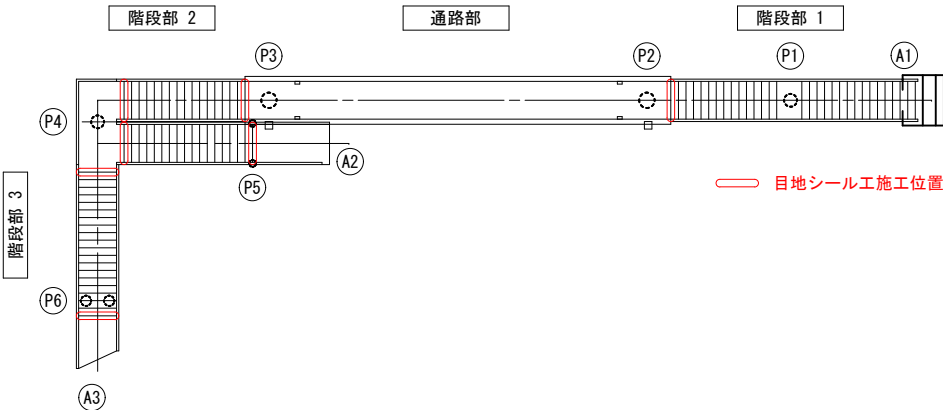
目地シール工詳細図 S=1:3



施工フロー



全体位置図

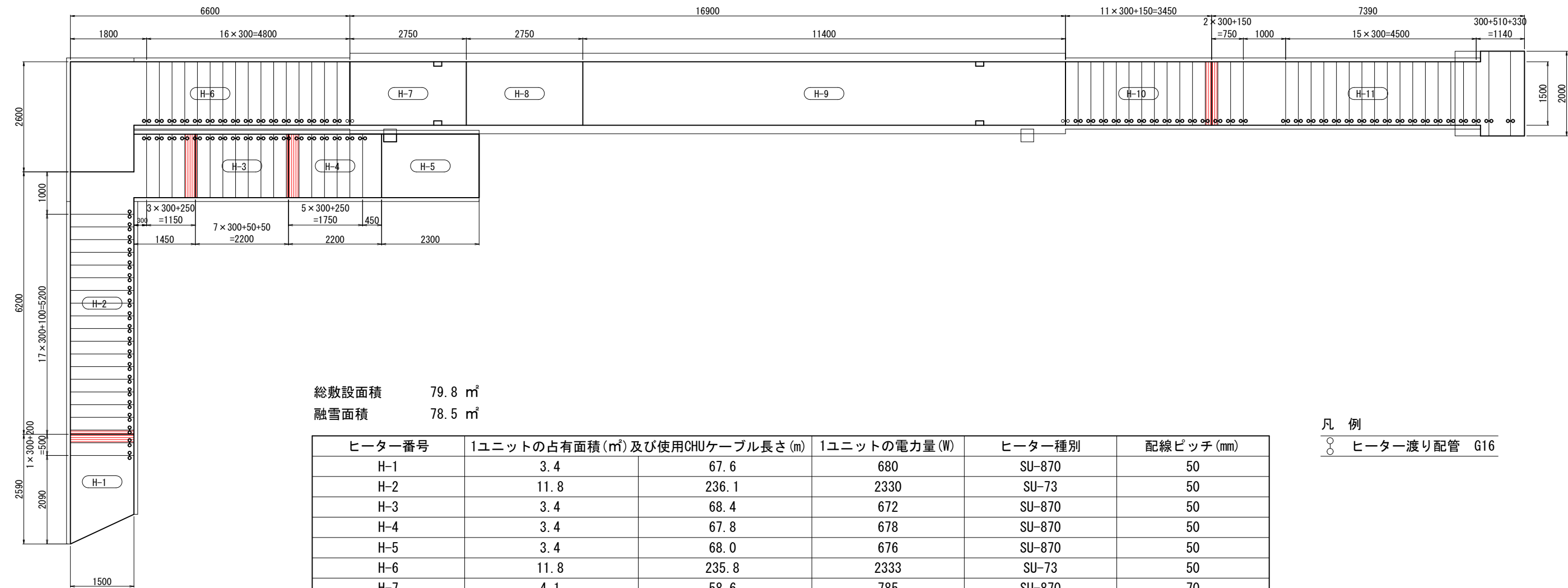


注記
1) 既存のシール材を撤去して、取付面の素地調整を極力行なうこと。

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（経路明許）				
番号	09/26	目地シール工	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中野市				

融雪設備工（その１）

ヒーターユニット割付図 S=1:50



総敷設面積 79.8 m²
融雪面積 78.5 m²

ヒーター番号	1ユニットの占有面積 (m ²) 及び使用CHUケーブル長さ (m)		1ユニットの電力量 (W)	ヒーター種別	配線ピッチ (mm)
H-1	3.4	67.6	680	SU-870	50
H-2	11.8	236.1	2330	SU-73	50
H-3	3.4	68.4	672	SU-870	50
H-4	3.4	67.8	678	SU-870	50
H-5	3.4	68.0	676	SU-870	50
H-6	11.8	235.8	2333	SU-73	50
H-7	4.1	58.6	785	SU-870	70
H-8	4.1	58.6	785	SU-870	70
H-9	17.1	171.0	3218	SU-73	100
H-10	5.4	106.8	1049	SU-360	50
H-11	11.9	237.8	2314	SU-73	50
合計	79.8		15520		

凡 例
○ ヒーター渡り配管 G16

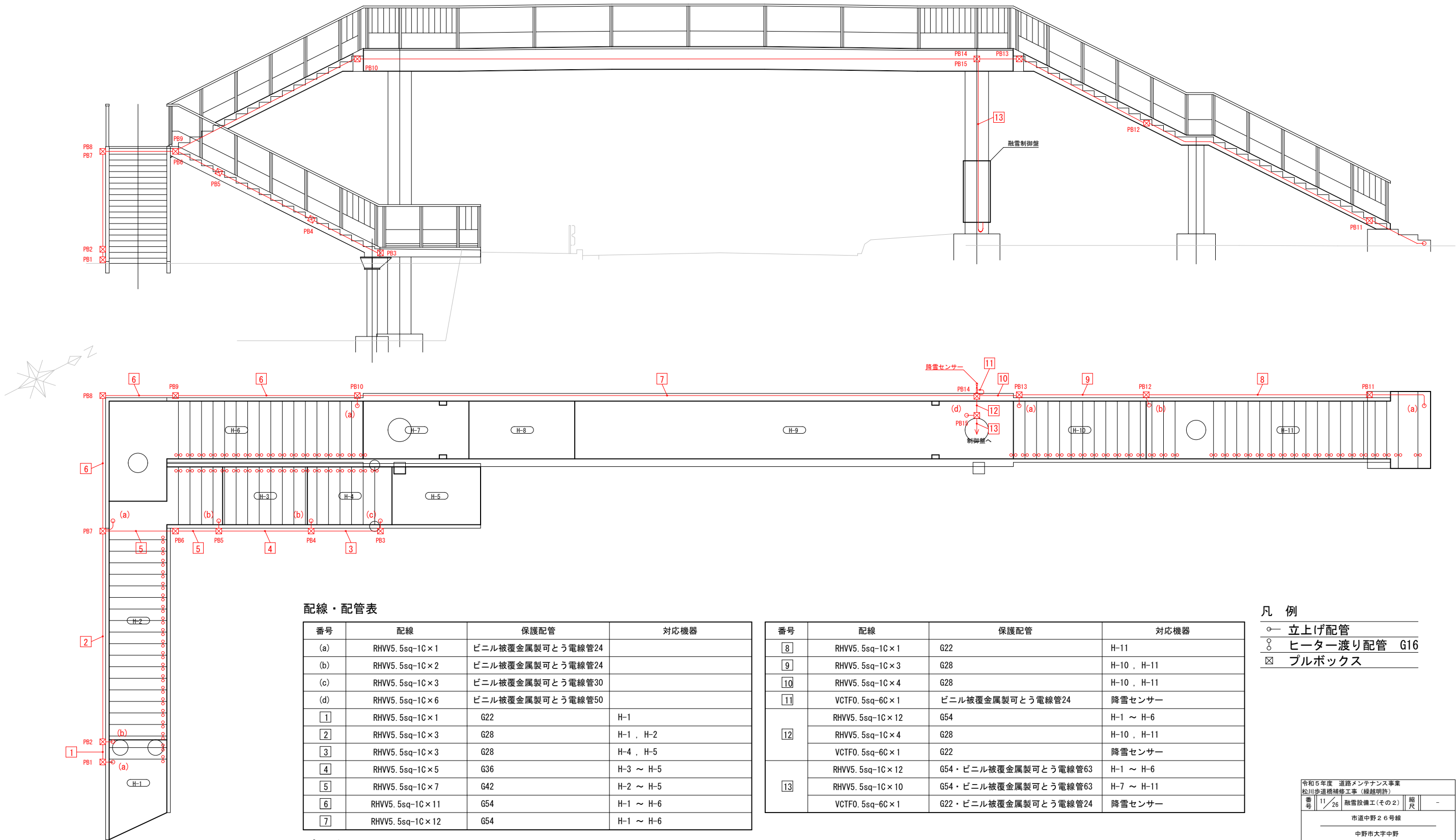
※ 総敷設面積及びユニットの占有面積は階段部のヒーターケーブル渡り予長 0.3m/1段 を面積換算し、合算した値。

- 注記
- 1) 融雪設備工は塗装工事、舗装工事との施工工程などの調整を入念に行うこと。
 - 2) ユニットを敷設後モルタル施工時にCHUケーブルを損傷しないよう注意する。
 - 3) 舗装が完了した時点で絶縁抵抗、導体抵抗及び計測時の天気、気温を記録する。
 - 4) 遠赤素子混入量はモルタル量1m³に対して140kgとする。

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（継続明許）				
番号	10/26	融雪設備工（その1）	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

融雪設備工（その2）

配線配管図



配線・配管表

番号	配線	保護配管	対応機器
(a)	RHVV5. 5sq-1C×1	ビニル被覆金属製可とう電線管24	
(b)	RHVV5. 5sq-1C×2	ビニル被覆金属製可とう電線管24	
(c)	RHVV5. 5sq-1C×3	ビニル被覆金属製可とう電線管30	
(d)	RHVV5. 5sq-1C×6	ビニル被覆金属製可とう電線管50	
[1]	RHVV5. 5sq-1C×1	G22	H-1
[2]	RHVV5. 5sq-1C×3	G28	H-1 , H-2
[3]	RHVV5. 5sq-1C×3	G28	H-4 , H-5
[4]	RHVV5. 5sq-1C×5	G36	H-3 ~ H-5
[5]	RHVV5. 5sq-1C×7	G42	H-2 ~ H-5
[6]	RHVV5. 5sq-1C×11	G54	H-1 ~ H-6
[7]	RHVV5. 5sq-1C×12	G54	H-1 ~ H-6

プルボックス寸法表

☒ PB1 ~ PB14	プルボックス SUS 200×200×150
☒ PB15	プルボックス SUS 250×250×200

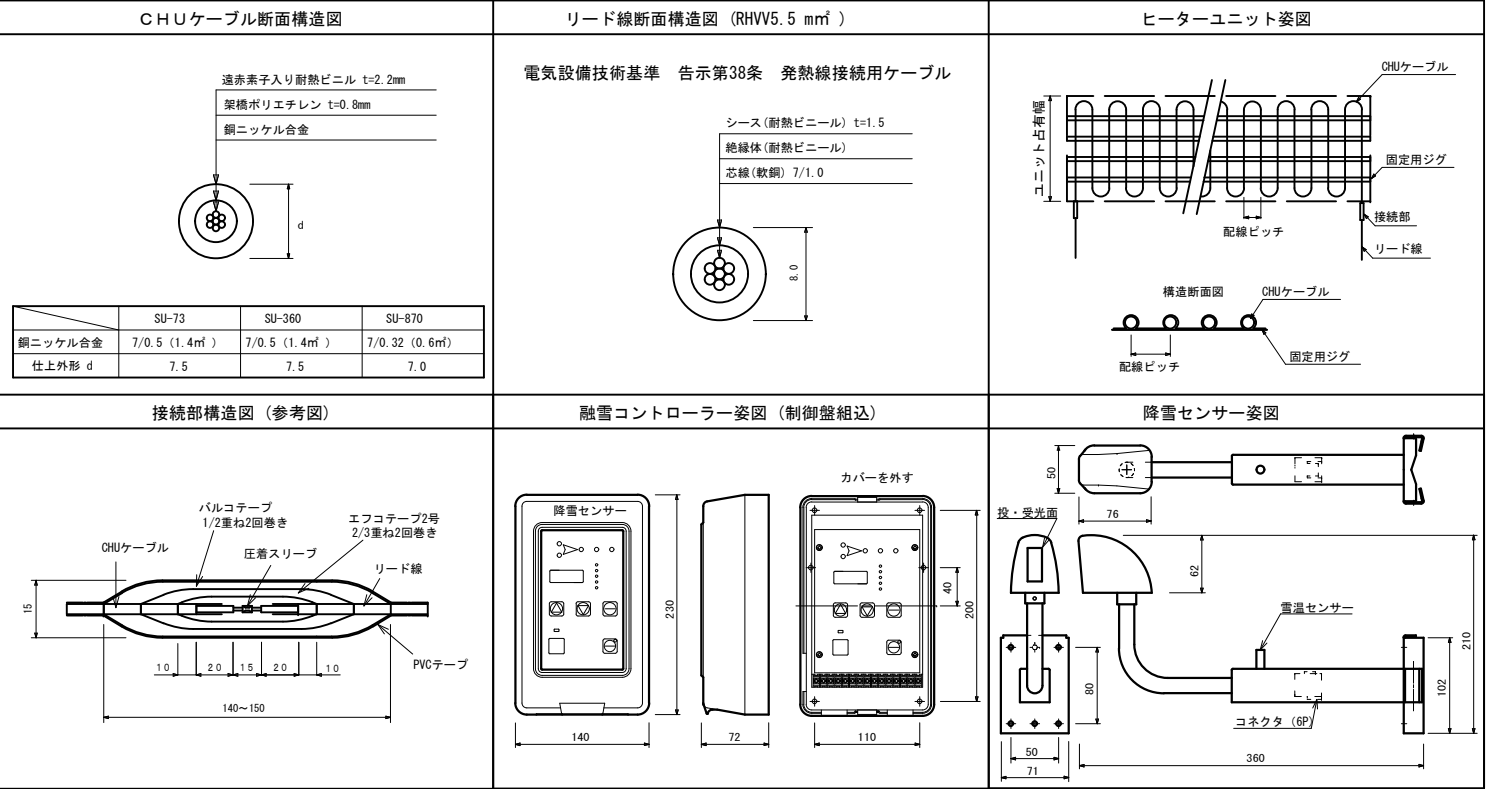
番号	配線	保護配管	対応機器
[8]	RHVV5. 5sq-1C×1	G22	H-11
[9]	RHVV5. 5sq-1C×3	G28	H-10 , H-11
[10]	RHVV5. 5sq-1C×4	G28	H-10 , H-11
[11]	VCTF0. 5sq-6C×1	ビニル被覆金属製可とう電線管24	降雪センサー
[12]	RHVV5. 5sq-1C×12	G54	H-1 ~ H-6
	RHVV5. 5sq-1C×4	G28	H-10 , H-11
	VCTF0. 5sq-6C×1	G22	降雪センサー
[13]	RHVV5. 5sq-1C×12	G54・ビニル被覆金属製可とう電線管63	H-1 ~ H-6
	RHVV5. 5sq-1C×10	G54・ビニル被覆金属製可とう電線管63	H-7 ~ H-11
	VCTF0. 5sq-6C×1	G22・ビニル被覆金属製可とう電線管24	降雪センサー

凡 例

- 立上げ配管
- ⌘ ヒーター渡り配管 G16
- ☒ プルボックス

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（経路明許）				
番号	11/26	融雪設備工（その2）	縮尺	-
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

融雪機器姿図



定格表

電源種別	1φ2W 200V
設計発熱量 (W/㎡)	190
総電力量 (kw)	15.52
総敷設面積 (㎡)	79.8
融雪面積 (㎡)	78.5
全ユニット数	11
制御方式	凍結検知、降雪検知による自動

ヒーターケーブル仕様

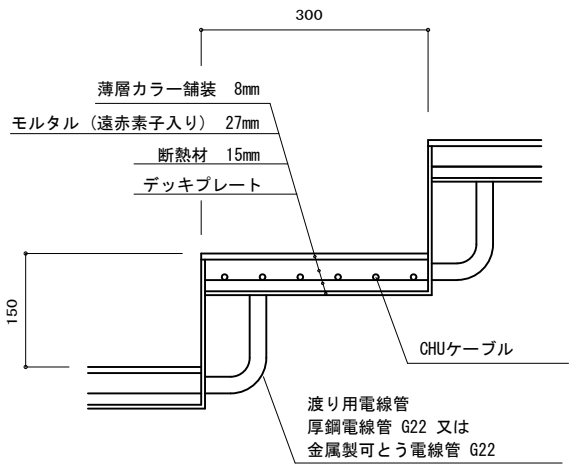
ヒーターケーブル種別	SU-73				SU-360
数量	1	1	1	1	1
ユニット番号	H-2 (巻き)	H-6 (巻き)	H-9	H-11 (巻き)	H-10 (巻き)
1ユニットの占有面積 (㎡)	11.8	11.8	17.1	11.9	5.4
1ユニットケーブル長さ(m)	236.1	235.8	171.0	237.8	106.8
1ユニットの電力量 (kw)	2.33	2.333	3.218	2.314	1.049
配線ピッチ (mm)	50	50	100	50	50

ヒーターケーブル種別	SU-870				
数量	1	1	1	1	2
ユニット番号	H-1 (巻き)	H-3 (巻き)	H-4 (巻き)	H-5	H-7, 8
1ユニットの占有面積 (㎡)	3.4	3.4	3.4	3.4	4.1
1ユニットケーブル長さ(m)	67.6	68.4	67.8	68.0	58.6
1ユニットの電力量 (kw)	0.68	0.672	0.678	0.676	0.785
配線ピッチ (mm)	50	50	50	50	70

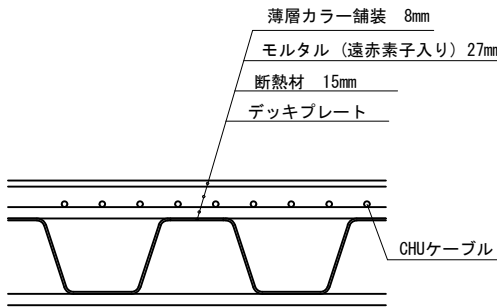
※総敷設面積及びユニットの占有面積は階段部のヒーターケーブル渡り予長 0.3m/1段 を面積換算し、合算した値。

融雪設備工（その3）

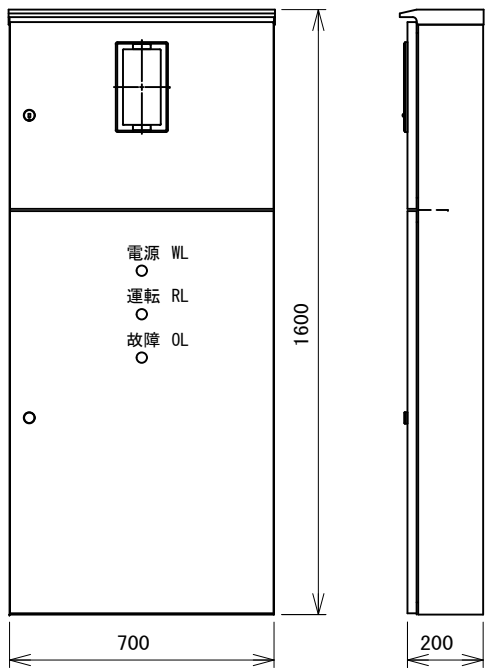
施工断面図 階段部（参考図） S=1/10



施工断面図 通路部（参考図） S=1/10



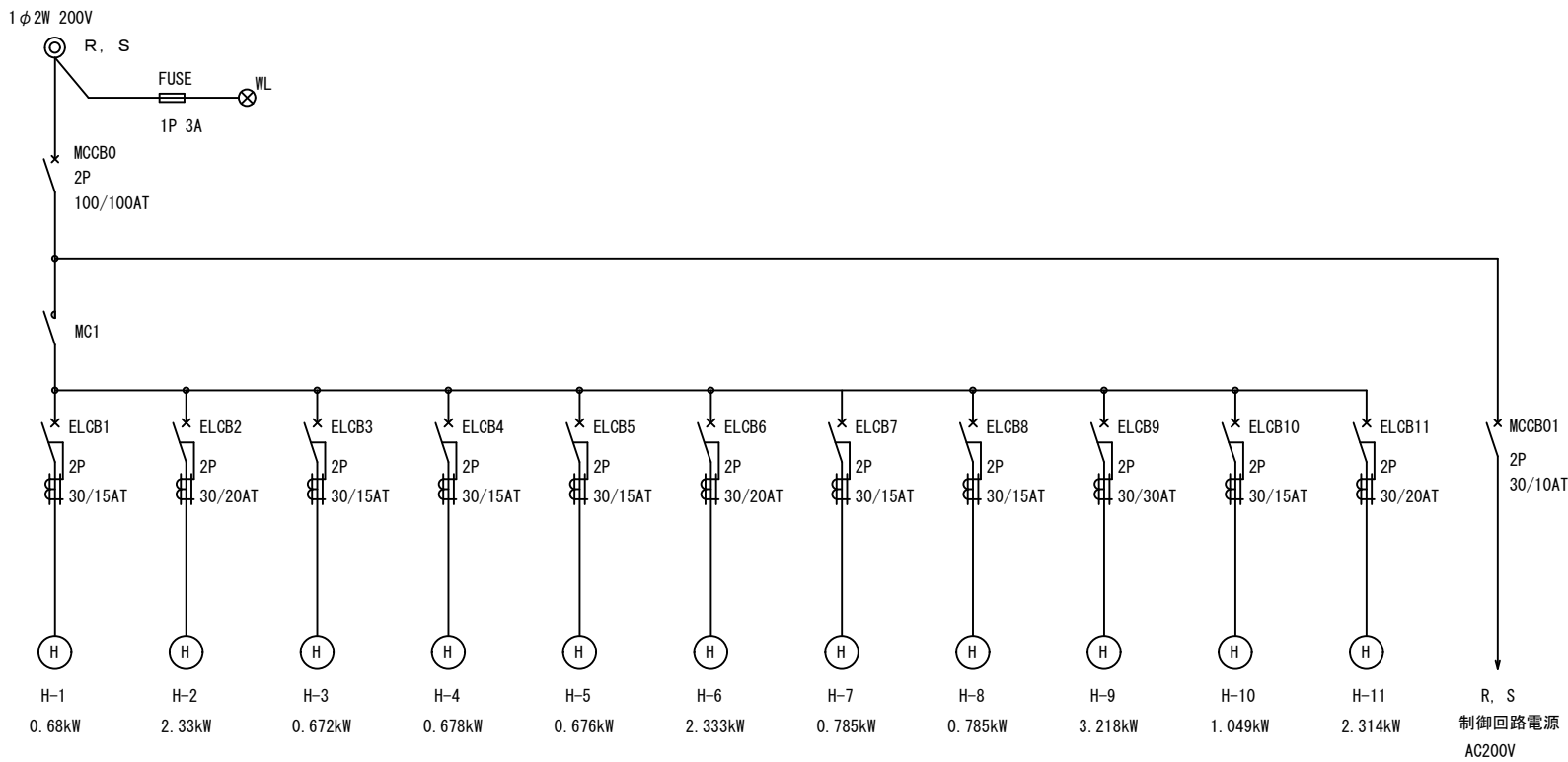
制御盤姿図（参考図） S=1/20



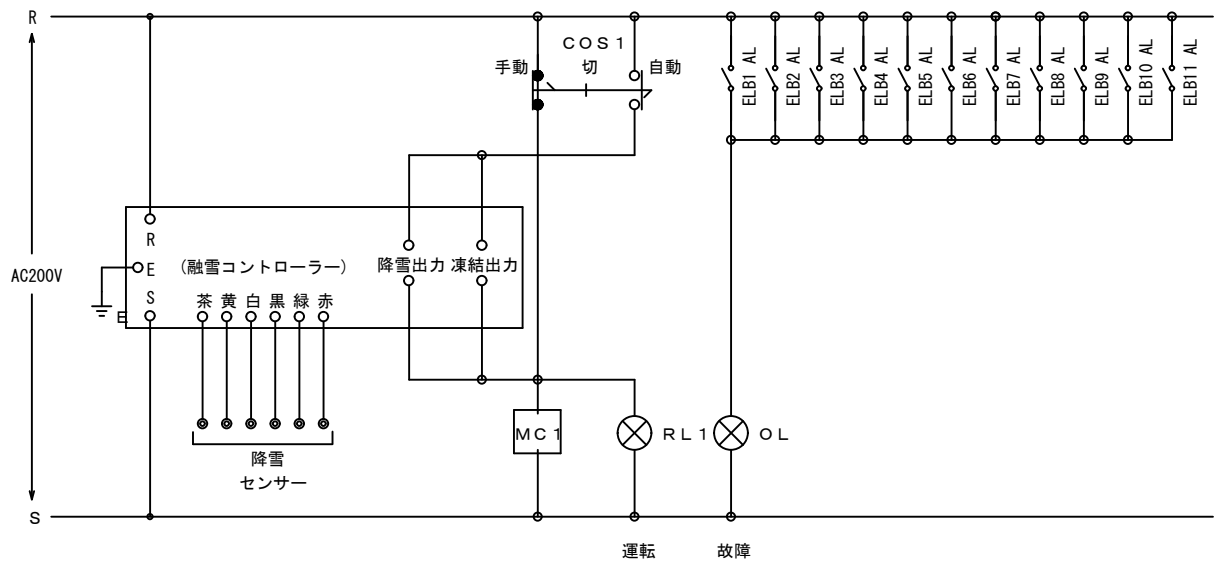
令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（継続明許）					
番号	12	26	融雪設備工（その3）	縮尺	図示
市道中野26号線					
中野市大字中野					
設計会社					
測量会社					
調査会社					
中 野 市					

融雪設備工（その4）

単線結線図（参考図）



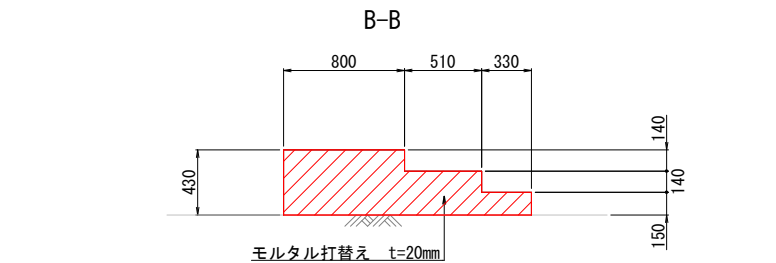
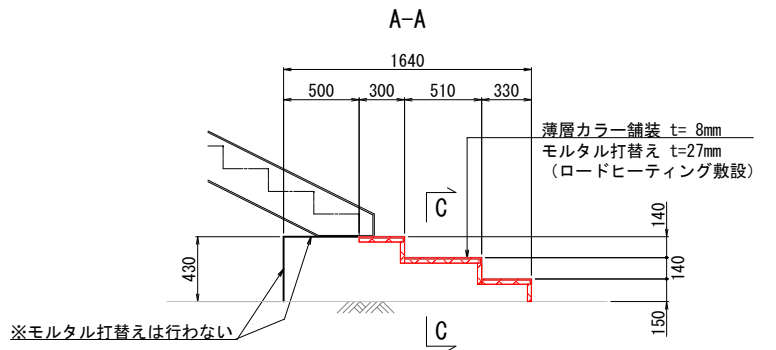
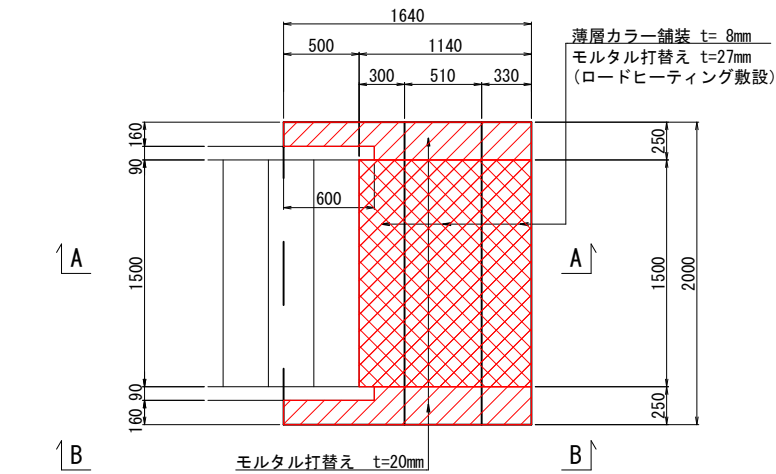
制御回路結線図



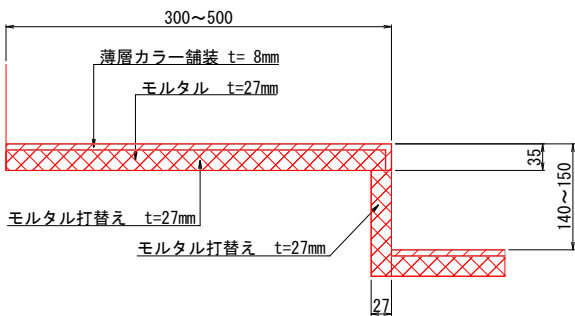
令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（経緯明許）				
番号	13/26	融雪設備工（その4）	縮尺	-
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

A1・A2橋台 断面修復工

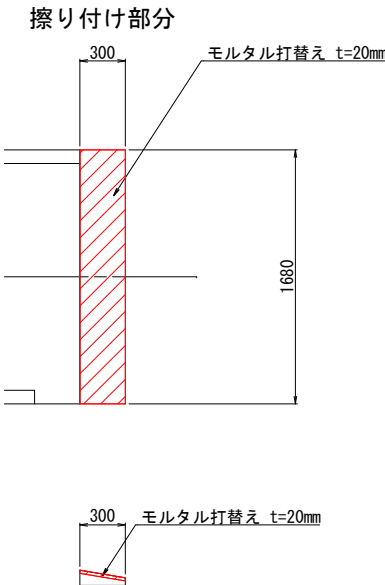
A1橋台断面修復工
(モルタル打ち替え) S=1:25



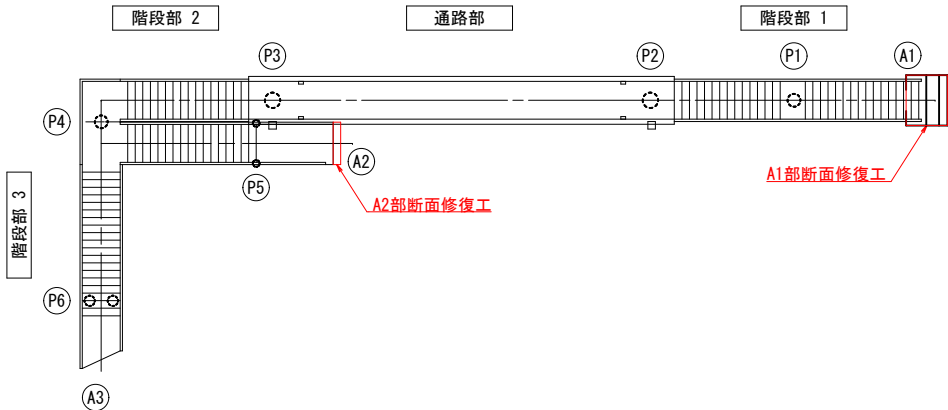
打替え詳細図 S=1:5



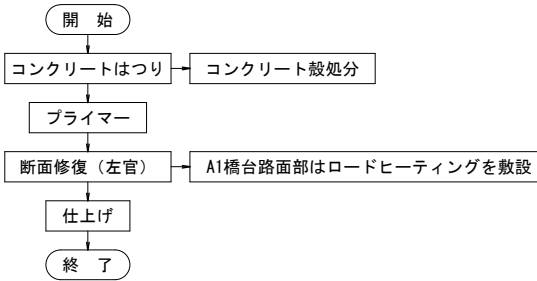
A2橋台断面修復工
(モルタル打ち替え) S=1:25



全体位置図



施工フロー

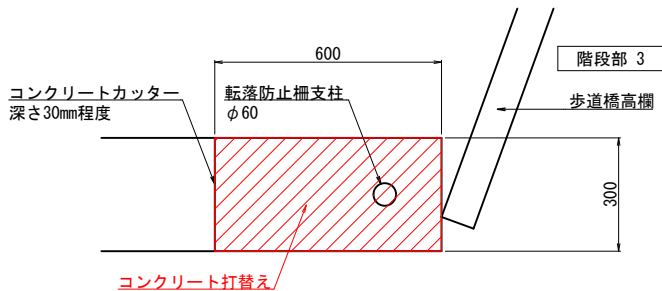


- 注記
- 1) A1橋台路面部分 (1500×1140) はロードヒーティング敷設後モルタル厚さは27mmで仕上げる。
 - 2) A1橋台の路面以外の部分はモルタル厚さ20mmで仕上げる。
 - 3) A1橋台※部分 (背面、階段部) はモルタル打ち替えは行わない。
 - 4) A2橋台路面擦り付け部分はモルタル厚20mmで仕上げる。
 - 5) 施工は断面修復工 (鉄筋ケレン・防錆処理を含まない) に準じて、左官工法による行う。
 - 6) 断面修復材はポリマーセメントモルタルとする。

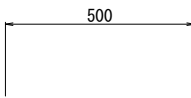
令和5年度 道路メンテナンス事業				
松川歩道橋補修工事（補修明許）				
番号	14/26	A1・A2橋台 断面修復工	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

A3橋台 コンクリート打ち替え工

平面図 S=1:10

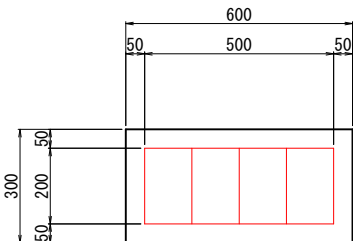


配筋加工図 S=1:10

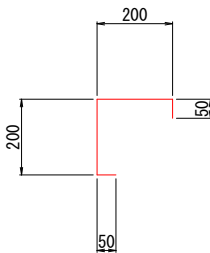
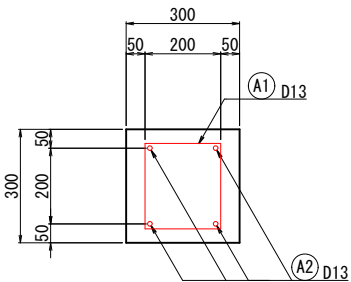


Ⓐ2 4-D13×500

側面図 S=1:10



断面図 S=1:10

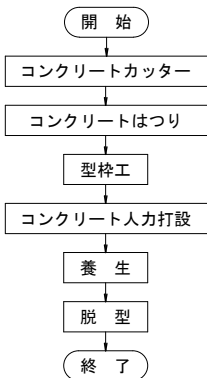


Ⓐ1 10-D13×500

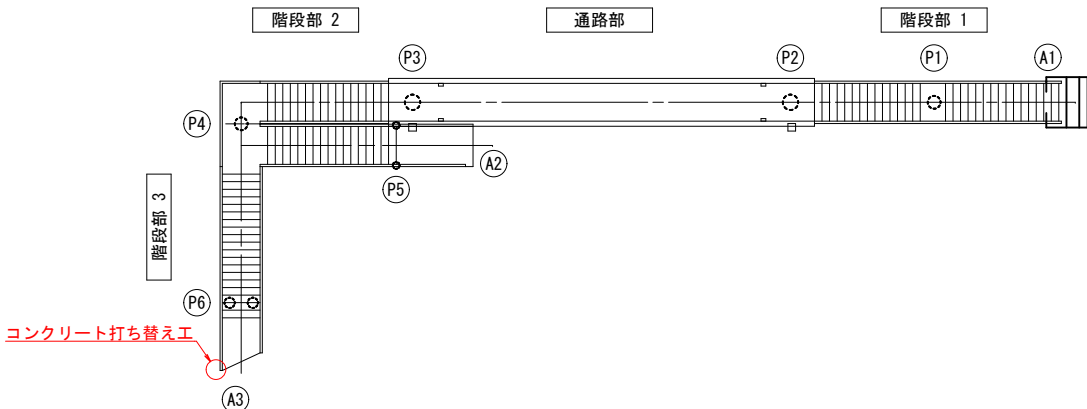
鉄筋表

記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	摘要
A1	D13	500	10	0.995	5	
A2	D13	500	4	0.995	2	
計					7	
鉄筋重量					7 kg (SD345)	
コンクリート撤去					$V=0.30 \times 0.30 \times 0.6 = 0.054 \text{ m}^3$	
コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)					$V=0.30 \times 0.30 \times 0.6 = 0.054 \text{ m}^3$	
型枠					$A=0.3 \times (0.6+0.30) = 0.27 \text{ m}^2$	

施工フロー



全体位置図

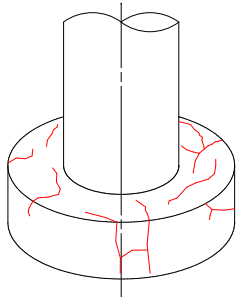


注記
コンクリートはつりの際、内部鉄筋は切断せずはつり出す。

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（総括明許）				
番号	15 / 26	A3橋台コンクリート打ち替え工	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

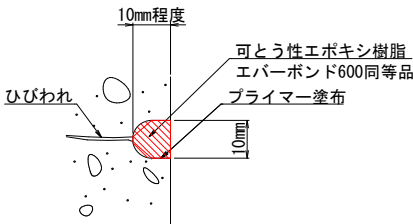
根巻きコンクリート補修工

ひびわれ充填工



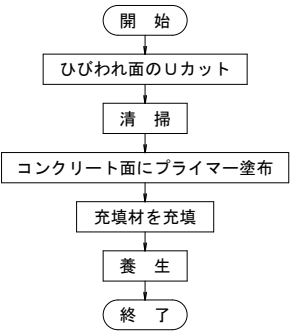
※ひびわれ補修延長＝2.00m/基

ひびわれ充填工
Uカット工法

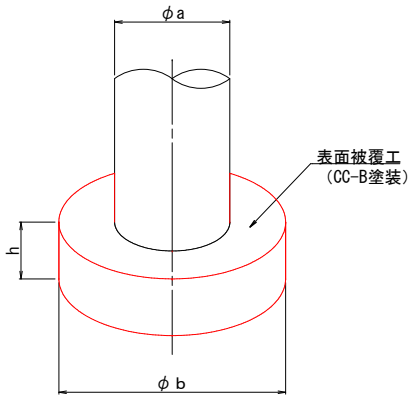


注記
1) 数量などに変動がある場合は監督員と協議すること。
2) ひびわれ幅10mm以上のものは、カット幅をひびわれ幅+10mmとする。

ひびわれ充填施工フロー



表面被覆工
(CC-B塗装)

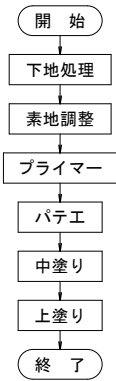


表面被覆工 (CC-B塗装)

根巻きコンクリート	
エポキシ樹脂プライマー	0.10kg/m ²
エポキシ樹脂パテ	0.30kg/m ²
中塗り(柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗り)	0.26kg/m ²
上塗り(柔軟形ふっ素樹脂塗料上塗り)	0.12kg/m ²

注記
1) 下地処理とは、コンクリート表面に付着しているレイタンスほこり等をサンダーケレンにより除去する作業である。
2) プライマーの作業はコンクリート表面の含水率を高周波水分計で8%以下であることを確認した上で行う。

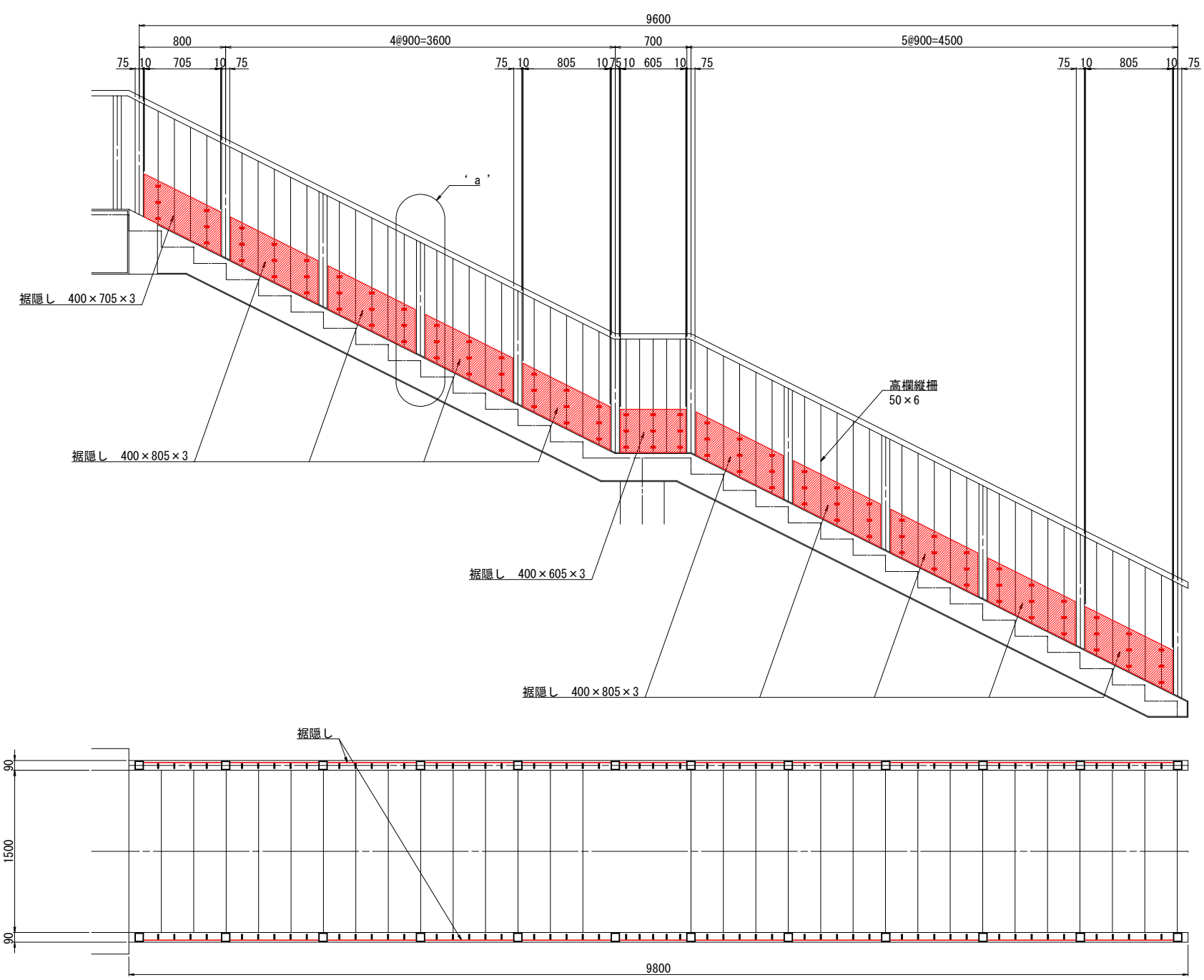
表面被覆施工フロー



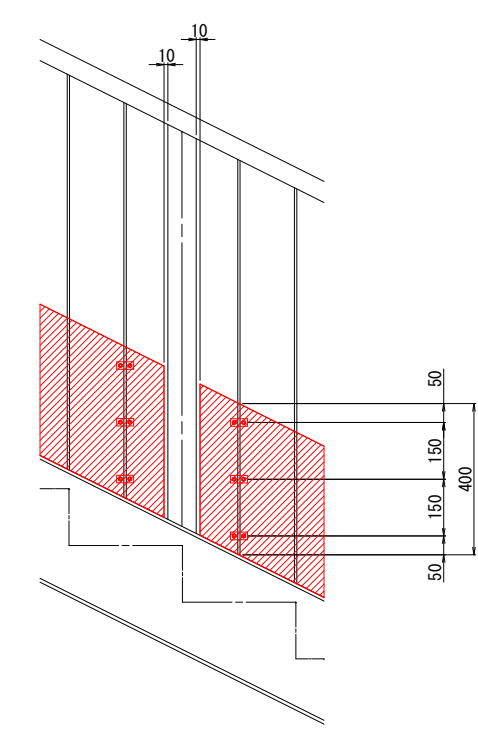
注記
1) 表面被覆工は地表面プラス根入れ部も施工して見栄えに注意する。

令和5年度 道路メンテナンス事業				
松川歩道橋補修工事（経路明許）				
番号	16 / 26	根巻きコンクリート補修工	縮尺	—
市道中野2-6号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

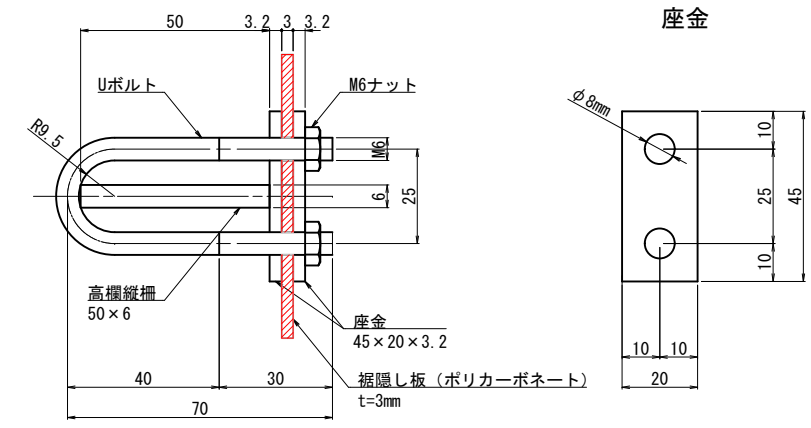
裾隠し取替工（その1）
階段部 1 ① S=1:25



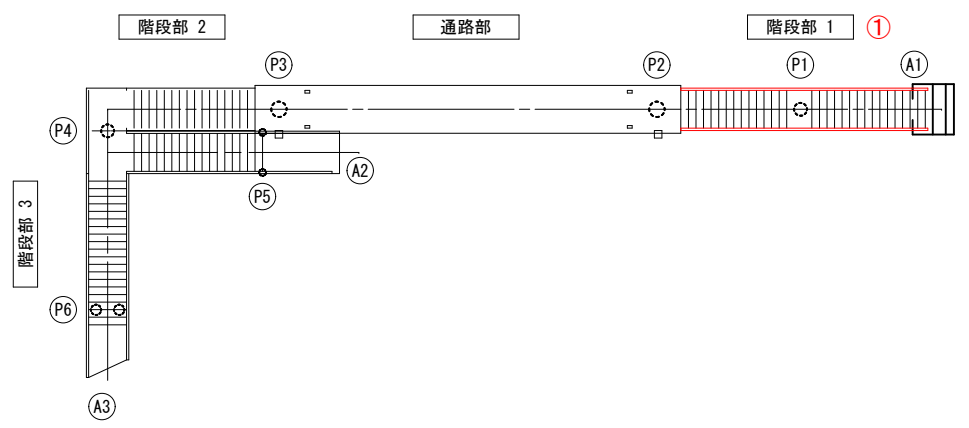
‘ a ’ 部詳細 S=1:10



Uボルト詳細図 S=1:1



全体位置図

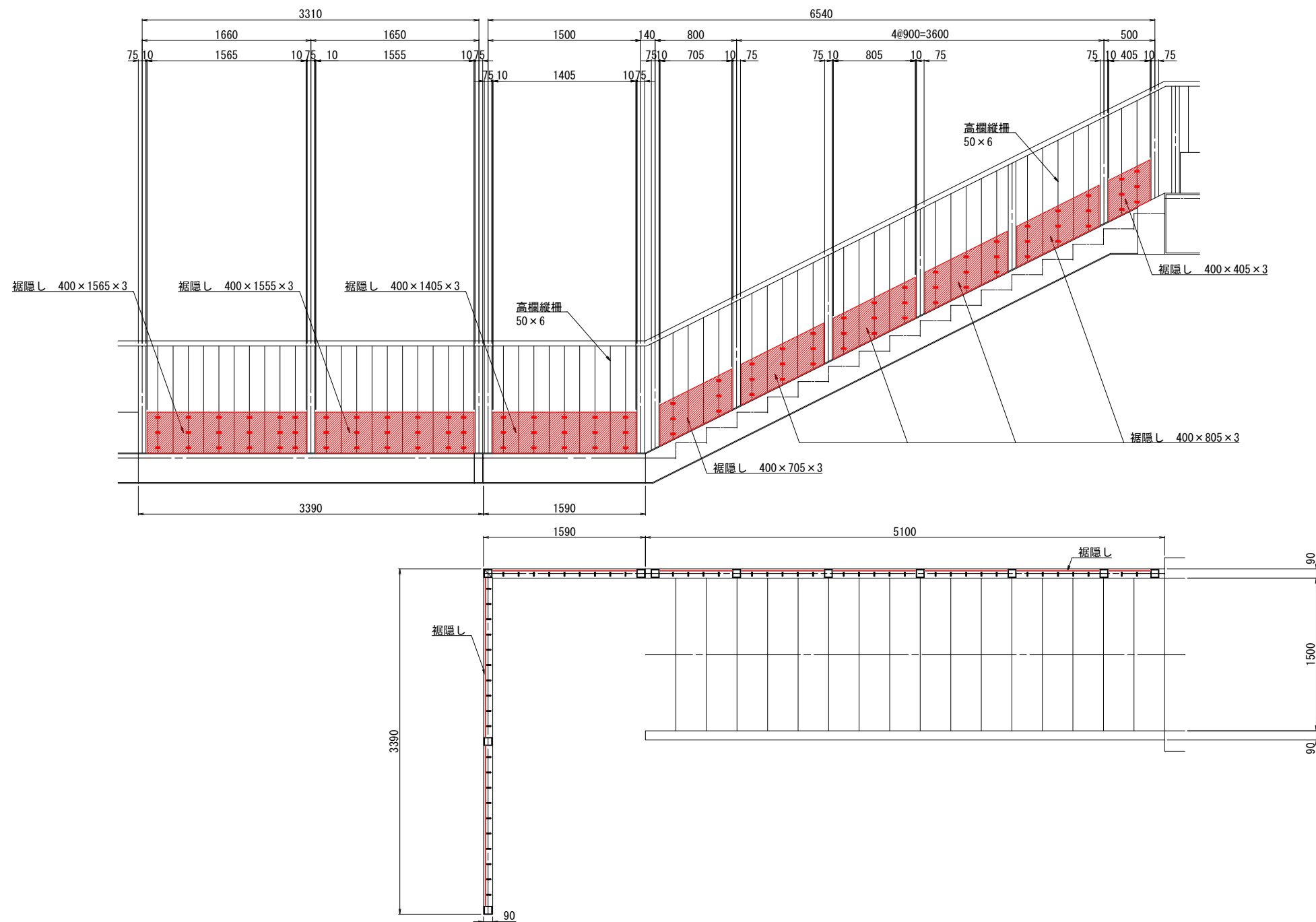


注記
1) 裾隠し板の寸法材質は現況と同じとしているが色彩や透明度なども含め工事の際、協議により決定すること。

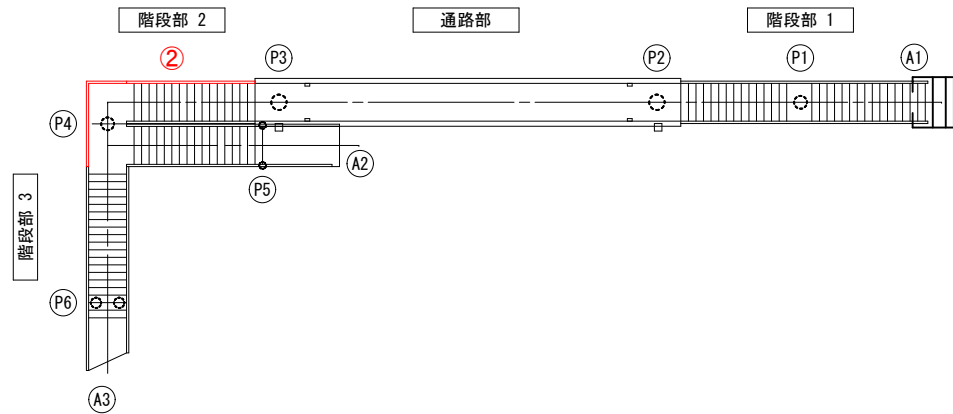
- 裾隠し板（ポリカーボネート） t=3mm
2-裾隠し板 400×605×3
2-裾隠し板 400×705×3
18-裾隠し板 400×805×3
192-Uボルト M6×70 （亜鉛メッキ）
384-座金 45×20×3.2 （亜鉛メッキ）

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（継続明許）				
番号	17 / 26	裾隠し取替工 （その1）	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

裾隠し取替工（その2）
階段部 2 ② S=1:25



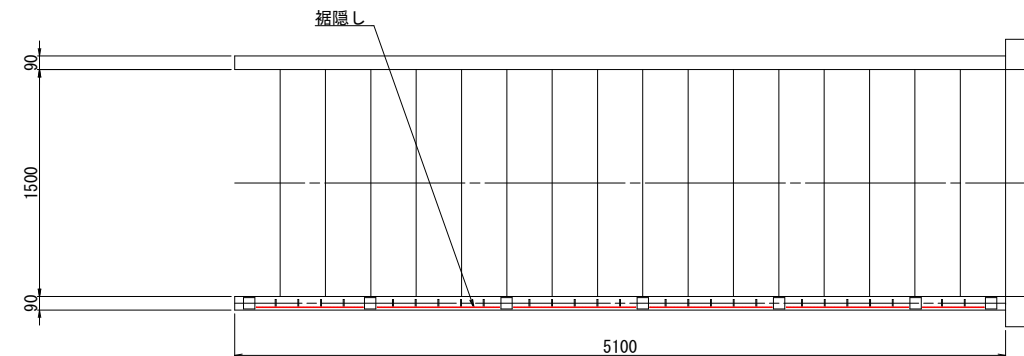
全体位置図



- 裾隠し板（ポリカーボネート） t=3mm
- 1-裾隠し板 400× 405×3
 - 1-裾隠し板 400× 705×3
 - 4-裾隠し板 400× 805×3
 - 1-裾隠し板 400×1405×3
 - 1-裾隠し板 400×1555×3
 - 1-裾隠し板 400×1565×3
 - 99-Uボルト M6×75 （亜鉛メッキ）
 - 198-座金 45×20×3.2 （亜鉛メッキ）

令和6年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（継続明許）				
番号	18 / 26	裾隠し取替工 （その2）	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

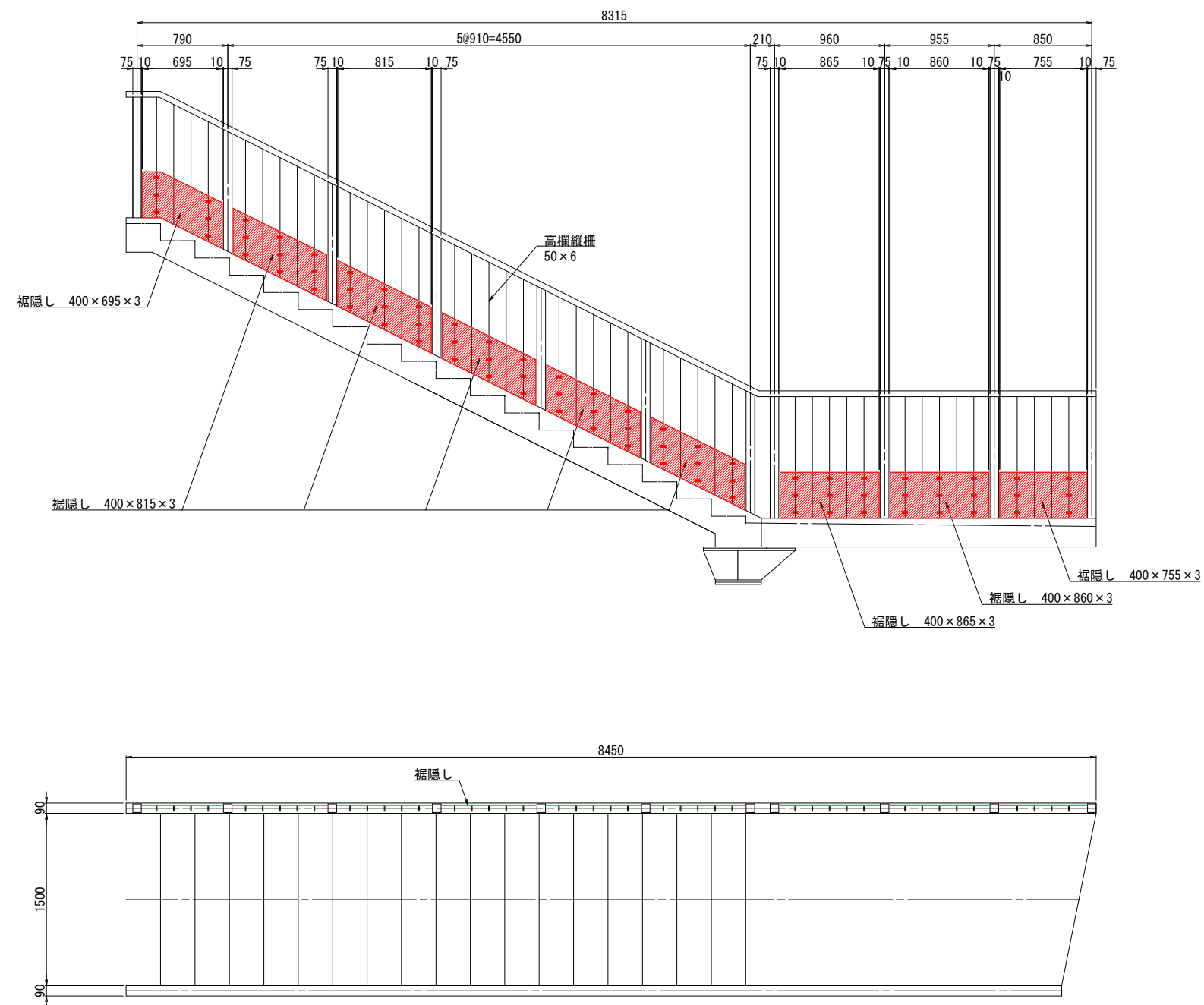
階段部 2 ③ S=1:25



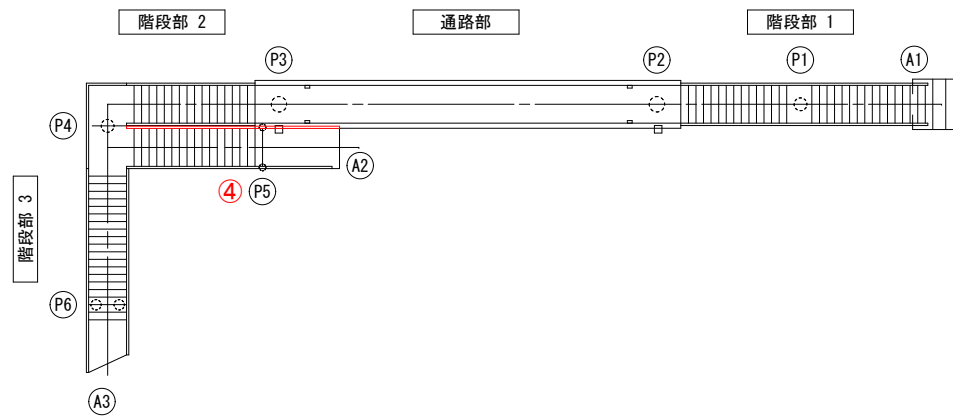
1-裾隠し板 400×405×2
1-裾隠し板 400×705×2
4-裾隠し板 400×805×2
48-Uボルト M6×75 (亜鉛メッキ)
96-座金 45×20×3.2 (亜鉛メッキ)

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（締結明許）				
番 号	19 / 26	招 請 し 取 組 む 工 事 （ そ の 3 ）	縮 尺	図 示
市道中野2号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

裾隠し取替工（その4）
階段部 2 ④ S=1:25



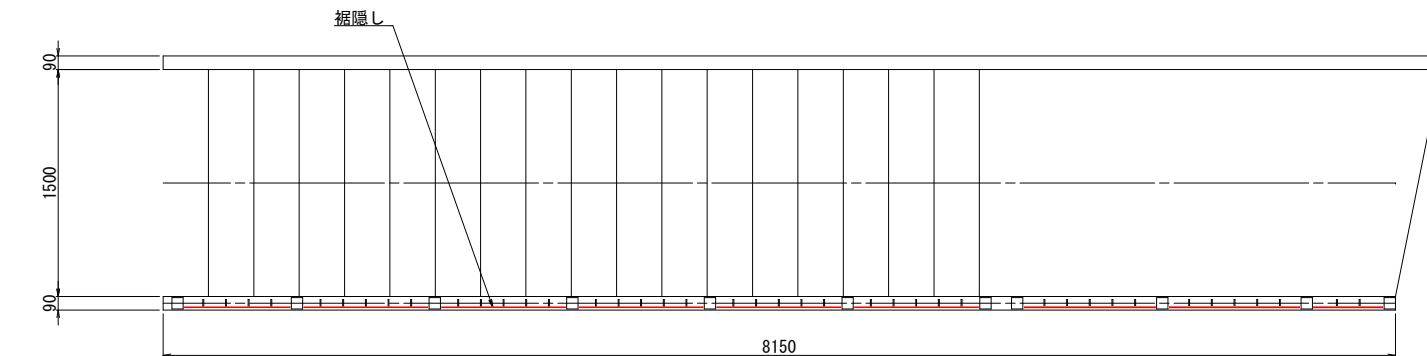
全体位置図



- 裾隠し板（ポリカーボネート） t=3mm
- 1-裾隠し板 400×695×3
 - 1-裾隠し板 400×755×3
 - 5-裾隠し板 400×815×3
 - 1-裾隠し板 400×860×3
 - 1-裾隠し板 400×865×3
- 75-Uボルト M6×75 (亜鉛メッキ)
150-座金 45×20×3.2 (亜鉛メッキ)

令和6年度 道路メンテナンス事業				
松川歩道橋補修工事（維持明許）				
番号	20 / 26	裾隠し取替工（その4）	縮尺	図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社	黒田整地開発株式会社			
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

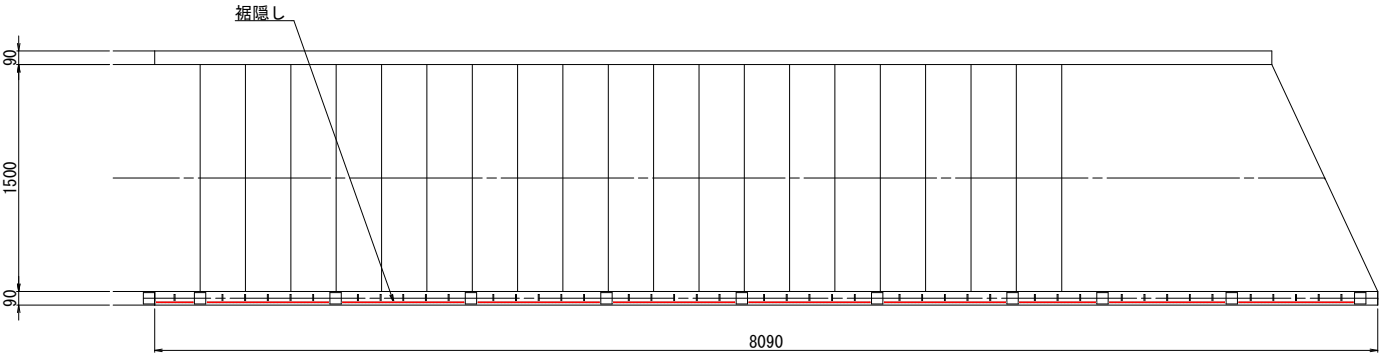
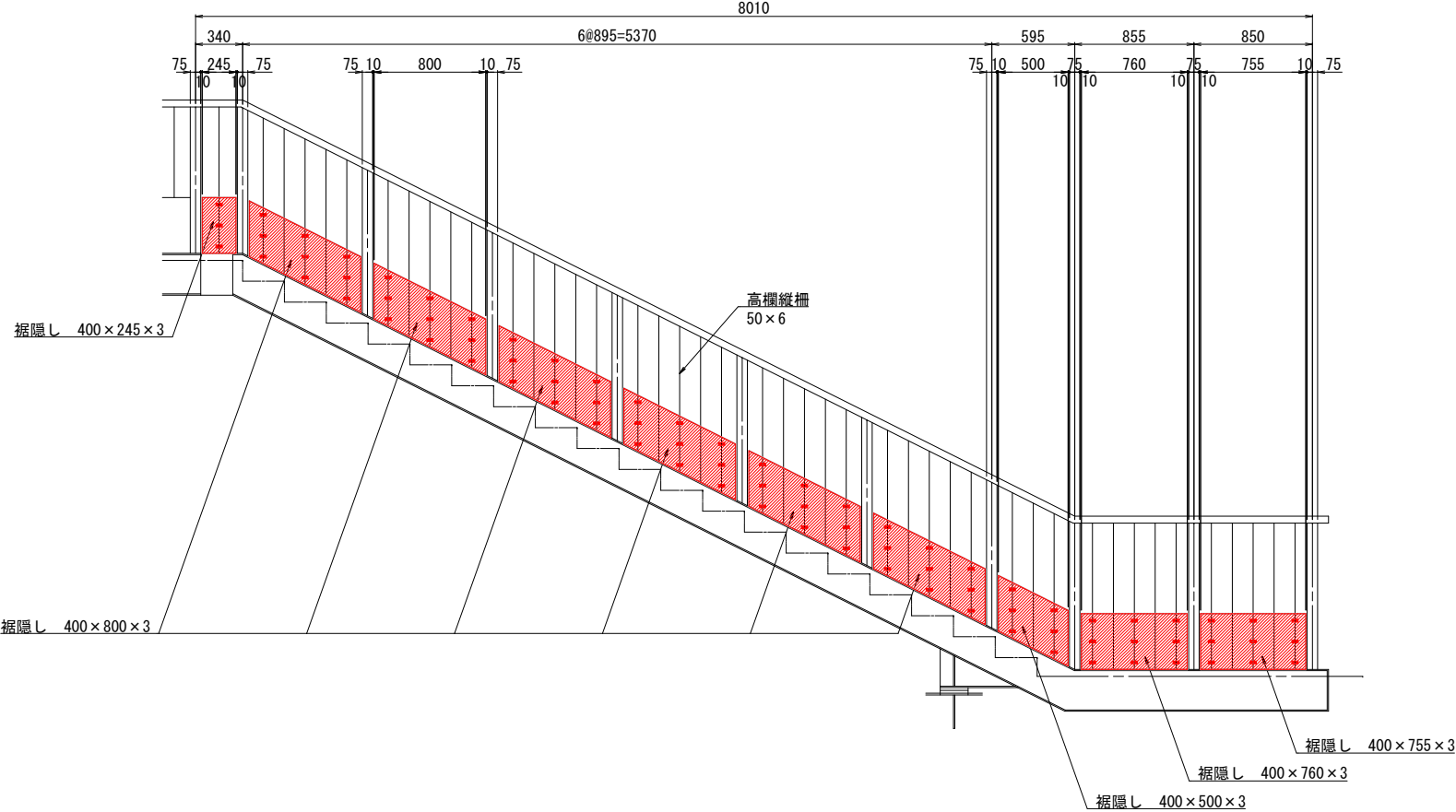
階段部 2 | ⑤ S=1:25



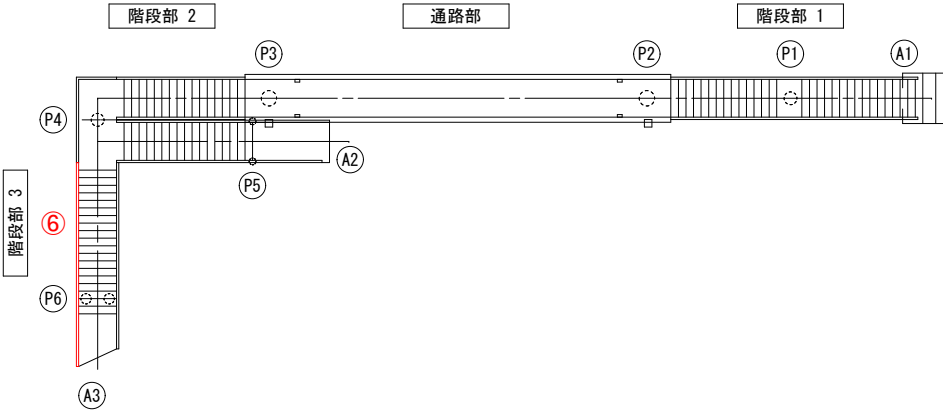
1-裾隠し板 400×455×3
1-裾隠し板 400×695×3
5-裾隠し板 400×815×3
1-裾隠し板 400×860×3
1-裾隠し板 400×865×3

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（総括明許）			
番号	21/26	振廻し取替工 （その5）	図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

裾隠し取替工（その6）
階段部 3 ⑥ S=1:25



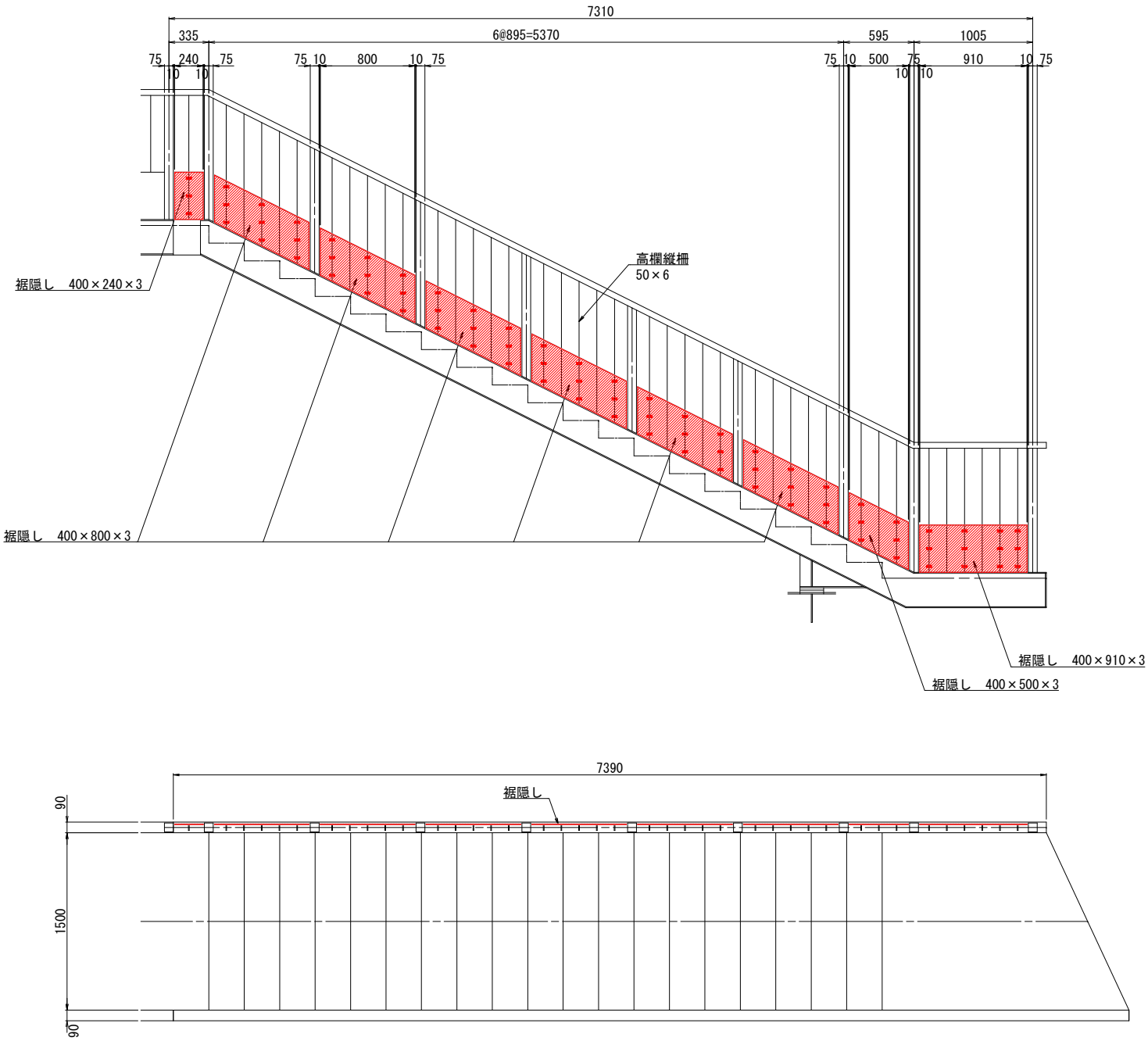
全体位置図



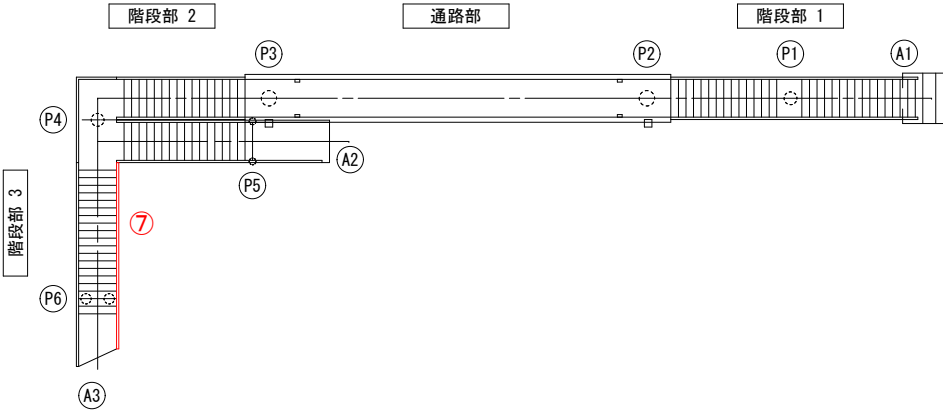
- 裾隠し板（ポリカーボネート） t=3mm
- 1-裾隠し板 400×245×3
 - 1-裾隠し板 400×500×3
 - 1-裾隠し板 400×755×3
 - 1-裾隠し板 400×760×3
 - 6-裾隠し板 400×800×3
 - 81-Uボルト M6×75 （亜鉛メッキ）
 - 162-座金 45×20×3.2 （亜鉛メッキ）

令和5年度 道路メンテナンス事業			
松川歩道橋補修工事（継続明許）			
番号	22/26	裾隠し取替工 （その6）	縮尺 図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

裾隠し取替工（その7）
階段部 4 ⑦ S=1:25



全体位置図

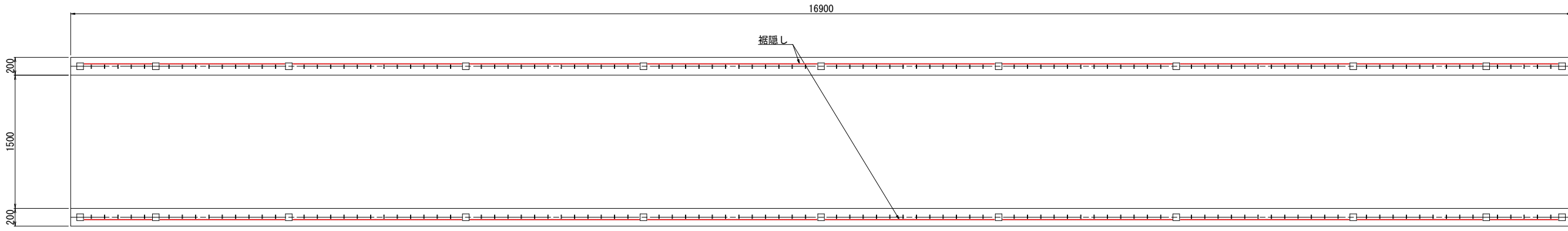
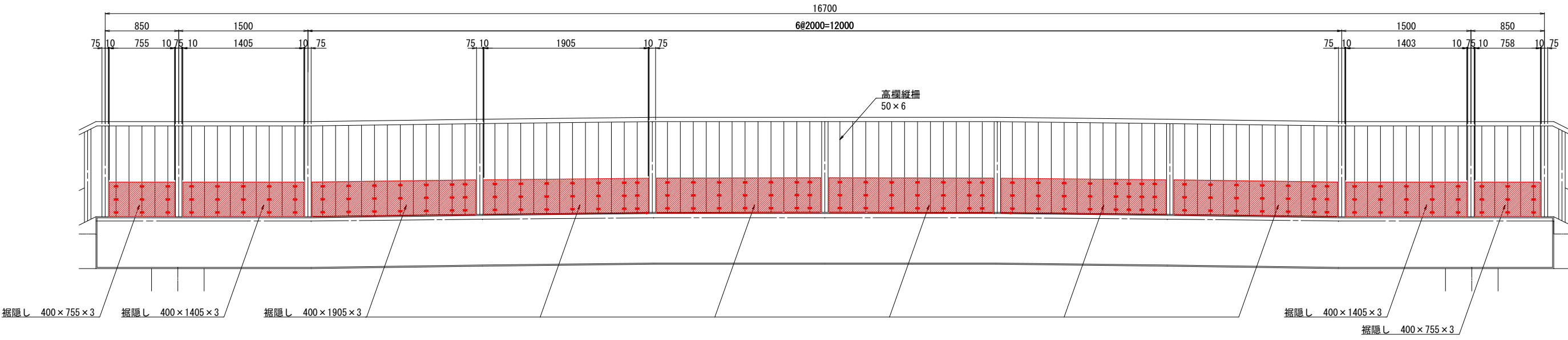


- 裾隠し板（ポリカーボネート） t=3mm
- 1-裾隠し板 400×240×3
 - 1-裾隠し板 400×500×3
 - 6-裾隠し板 400×800×3
 - 1-裾隠し板 400×910×3
 - 75-Uボルト M6×75 （亜鉛メッキ）
 - 150-座金 45×20×3.2 （亜鉛メッキ）

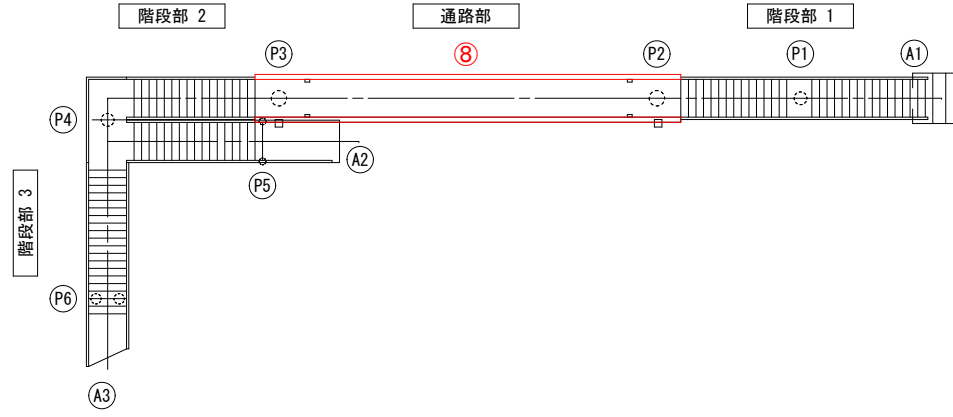
道路メンテナンス事業			
松川歩道橋補修工事（補修明許）			
番号	23 / 26	裾隠し取替工 （その7）	縮尺 図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

裾隠し取替工（その8）

通路部 ⑧ S=1:25



全体位置図

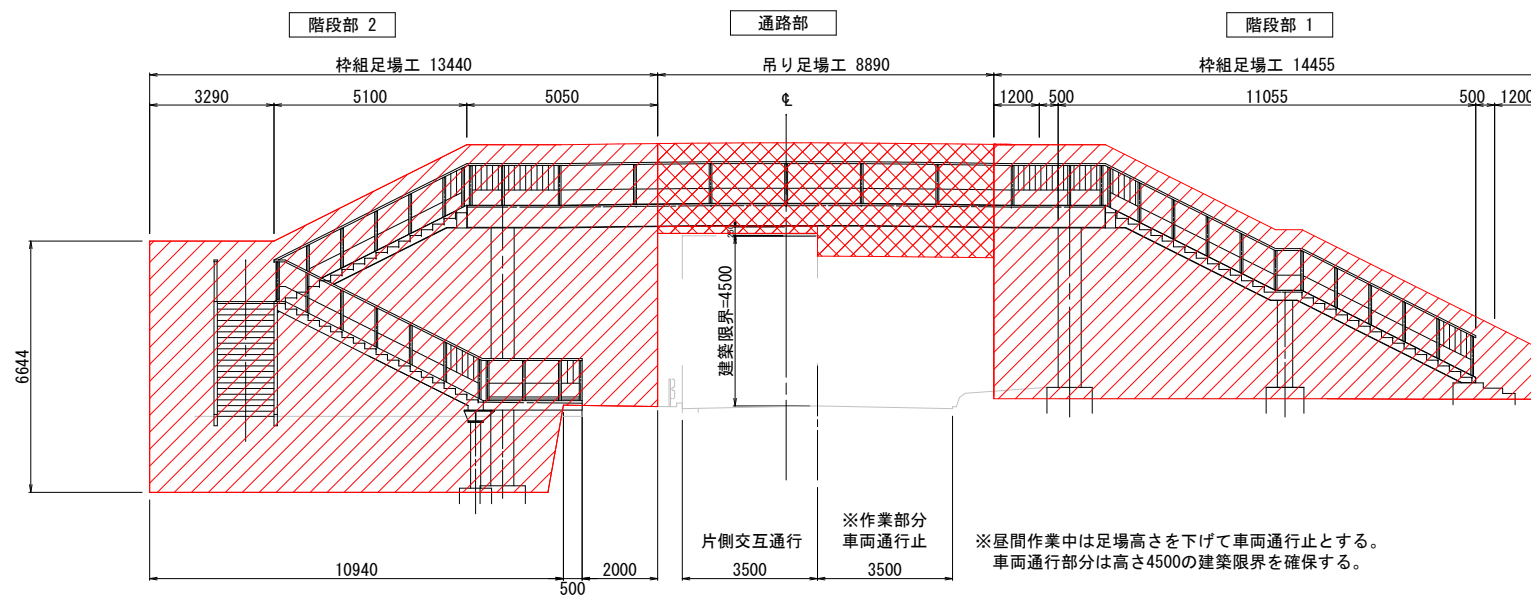


裾隠し板（ポリカーボネート） t=3mm
4-裾隠し板 400× 755×3
4-裾隠し板 400×1405×3
12-裾隠し板 400×1905×3
348-Uボルト M6×75 （亜鉛メッキ）
696-座金 45×20×3.2 （亜鉛メッキ）

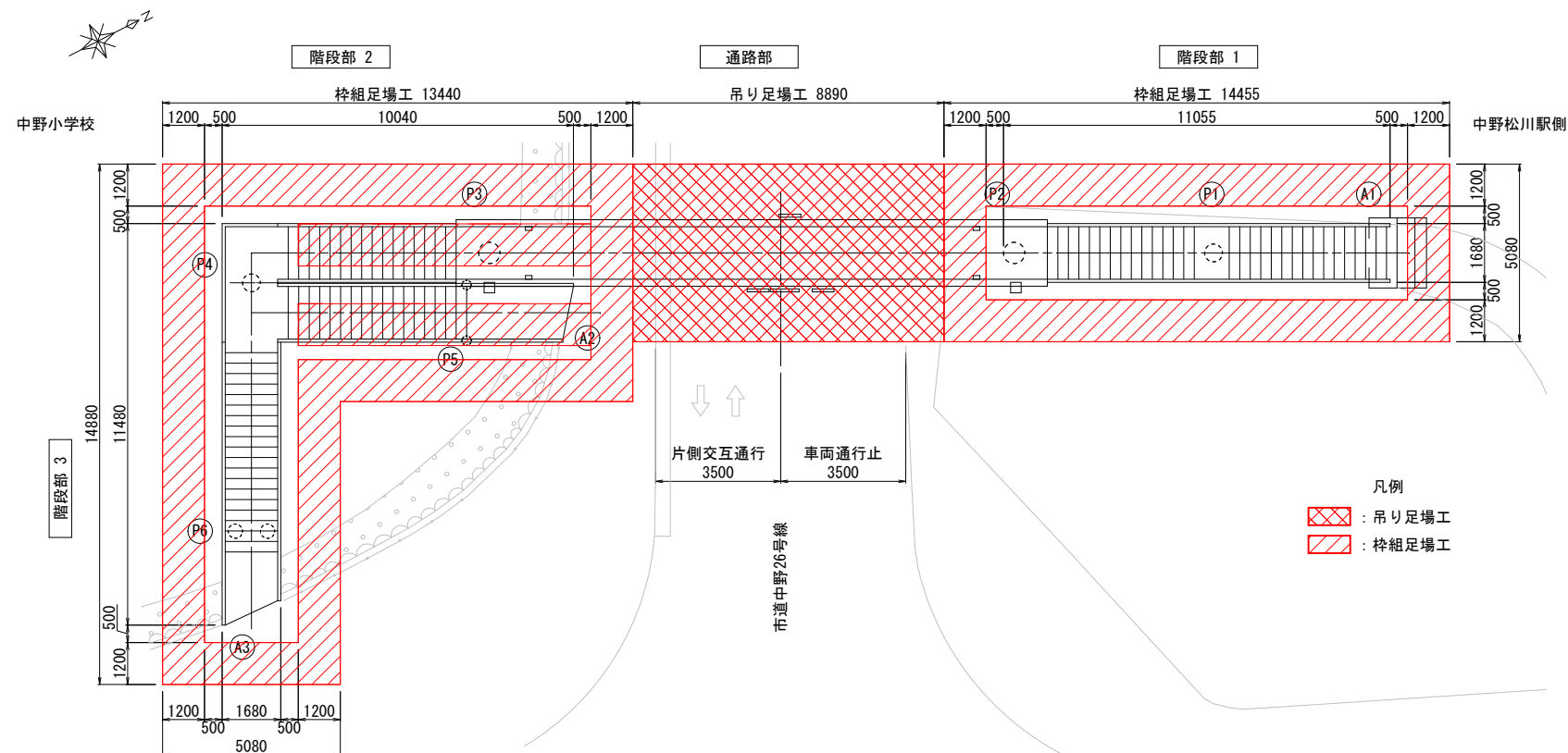
令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（経路明許）			
番号	24 / 26	裾隠し取替工 （その8）	縮尺 図示
市道中野26号線			
中野市大字中野			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
中 野 市			

施工計画図（その１）（参考図）

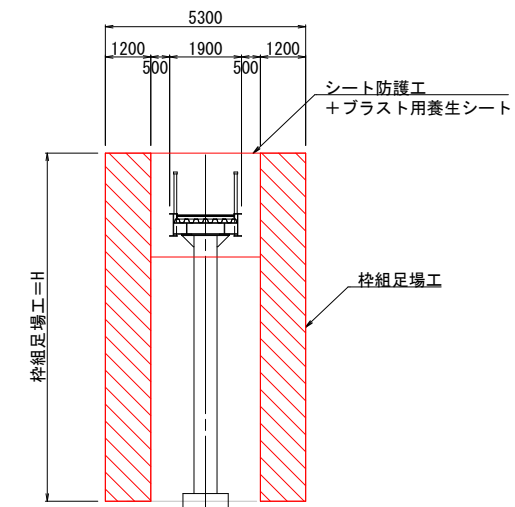
側 面 図 S=1:100



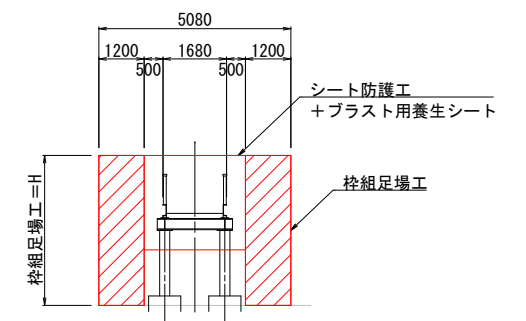
平面图 S=1:100



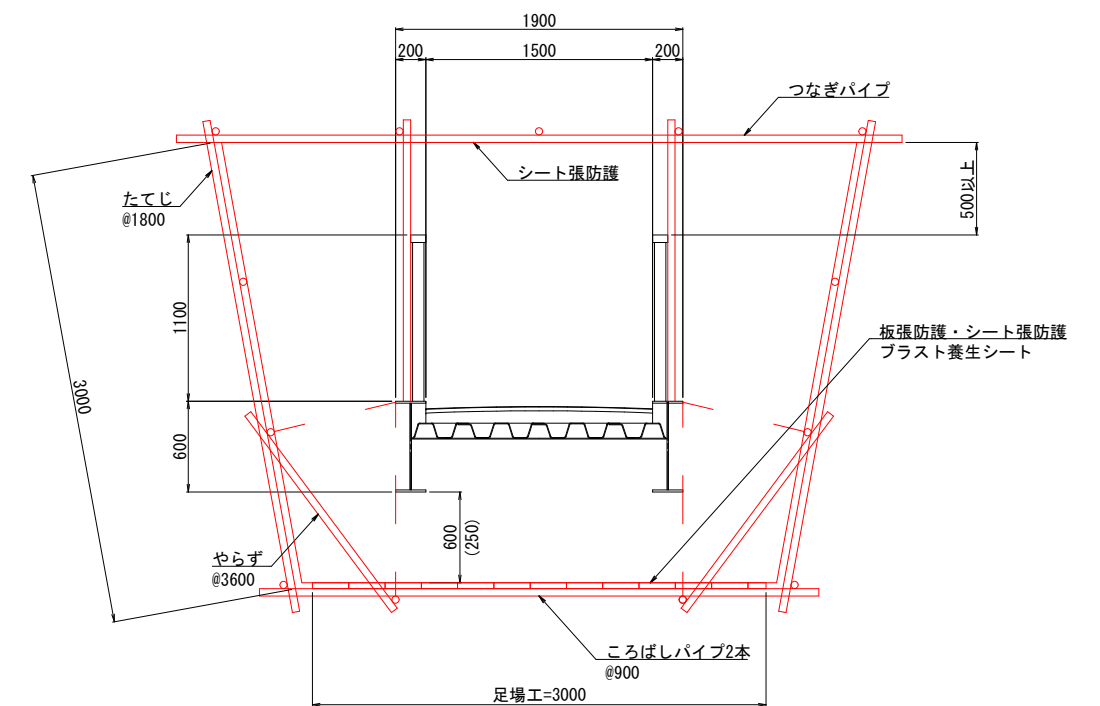
橋脚部 S=1:100
 枠組足場工



階段部 S=1:100
 枠組足場工



通路部 S=1:25
吊り足場工



※車両通行部分は（ ）の値とする。

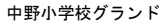
注記

- 1) 足場工は主に塗替え塗装の施工に用いる。
- 2) 塗膜には人体に有害な鉛およびPCBを含んでいるため、足場工内全周をシート防防護に加えプラスチック養生シートにて密閉して、粉塵飛散防止を行う。
- 3) 桁下の市道は建築限界を4.5m確保する必要があるため、塗装作業時は片側交互通行により車両規制を行うこと。

令和5年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（継続明許）				
期 号	25	26	施工計画図（その1） （参考図）	縮尺 図示
市道中野26号線				
中野市大字中野				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
中 野 市				

施工計画図（その２）（参考図）

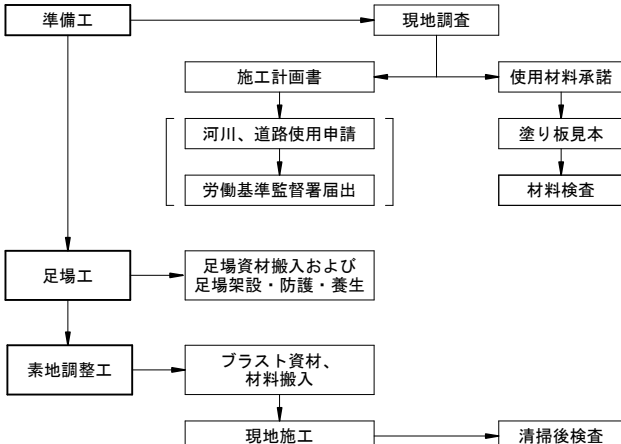
ブラスト設備配置図 S=1:10



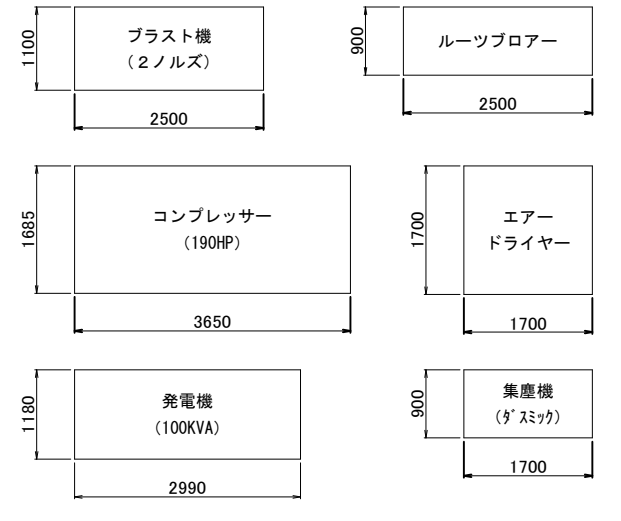
注記

- 1) プラスト材資機材及び環境対策資機材の配置は協議により決定する。
- 2) 各資機材の内訳は「循環式プラスト工法」による場合を表記しているため、工法が変更となった場合は別途見直すこと。

ブラスト処理による素地調整の作業手順



2ノズル機構成機材寸法図 S=1:50



令和6年度 道路メンテナンス事業 松川歩道橋補修工事（緑城明路）			
番号	26	施工計画図（その2） （参考図）	縮尺 図示
市道中野2 6号線			
中野市大字中野			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
中 野 市			